



東京若商会 同窓会会報 第21号

発行者 商業
若松同窓会
松本喜久造
福島県立高等学校
東京支部
会長 本名喜久造
TEL:03(5754)3040
FAX:03(3748)6102

『みんなで集い、
楽しい東京若商会に!』

会長 本名 喜久造
(昭和45年卒・新22回)



会員の皆さまにおかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、同窓会活動にご参加・ご協力賜り有難く心より感謝申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルスの長期化、ロシアによるウクライナ侵攻の激化、北朝鮮による日本海へのミサイル威嚇、世界各地での自然災害の発生そして物価高騰等国内外ともに激動する多難な一年でありました。新年を迎えた現時点でもなお先行き不透明・不安定な状況が続

ております。

そのような中、大リーグでの二刀流『大谷翔平選手』やプロ野球ヤクルトの三冠王『村上宗隆選手』そしてW杯サッカーでの日本代表の大活躍などは、私たちが明るく・元気にしてくれました。

さて、令和4年の東京若商会の活動を振り返れば、残念ながら新型コロナウイルス第6波から第8波へと感染が拡大し、安全第一の観点から総会ははじめ多くの同好会行事を『中止』とせざるを得ませんでした。特に9月に予定した定時総会は7月に欠の案内を発信するも8月から感染急拡大し、開催日の約2週間前に『中止』の決断を致しました。誠に残念であり、皆さまにご迷惑をおかけ致しました。

なお、このような環境下でありましたが、令和4年度は総会参加案内の機会を捉えて同窓生550名に対して『アンケート意識調

査』を実施致しました。新型コロナウイルス禍ながら128名(回答率23.3%)の皆さんから回答いただきました。詳細内容は三浦新治副会長(組織活性化委員長)に譲ります

が、いただいたご意見は十分に検討し、今後の活動に役立てて参ります。アンケート調査にお答え賜りありがとうございました。その他役員会や各種打合せはZOOM(オンライン会議)も活用し予定通り実施できました。

次に、本校創立110周年記念式典が開催されたことです。10月8日一年遅れながらも本校第一体育館にて規模縮小しつつも会津若松市長はじめ歴代校長ほか来賓のご臨席のもと、厳肅の中にも和やかに挙行できました。私たち同窓生にとっても大きな喜びでありました。先生方はじめ実行委員の皆さまに改めて御礼申し上げます。本校の今後一層の発展を願ってやみません。

さて、新年度の当会活動の展望と取組課題について申し上げます。停滞した丸3年から脱却してまずは組織の拡大と活性化を第一に取り組んで参ります。3年間のブランクは大きいものがあり役員はじめ会員各位のご

協力が一層必要でもあります。

60歳代の昭和50年以降卒業の同窓生の参加をきめ細かく呼びかけ、会員間のネットワークを拡充して参ります。同時に当会のホームページを最大限に活用し広報活動を強化することが急務であります。以下、新年度の6つの活動ポイントを掲げて全役員で力を合わせて会の盛り上げと発展に取り組む所存であります。

- 【令和5年度活動のポイント】6】
- ① 6月10日(土) 総会開催 上野精養軒
- ② 会報第21号の発行 発行日 6月10日(土)
- ③ 同好会活動の再開と活動内容の見直し

- ④ 広報活動の再見直し、東京若商会ホームページの活用と『東京若商会』PRの強化
- ⑤ 各学年への同級会開催の呼びかけ
- ⑥ 役員改選・組織活性化への取組。新役員の加入促進充実

結びに、物故された恩師ならびに会員の皆さまのご冥福を心からお祈り申し上げます。(合掌) また、文末になりましたが本号第21号の編さんに当たられた根本文昭広報委員長はじめ多くの皆さまに心より厚く御礼申し上げます。会報は会員の絆を強める大きなツールです。会員の皆さまのご健康と母校ならびに当会の発展を祈念してご挨拶と致します。



◆本号の目次は最終頁をご覧ください◆

東京若商会の

『関係人口』を期待して

同窓会会長 佐瀬 正行
(昭和50年卒・新27回)



昨年4月より若商同窓会の会長にご指名いただきました佐瀬正行と申します。昨年には東京支部での総会開催に出席させていただきました。こうと予定していましたが、新型コロナウイルスの感染がおさまらず、開催が叶わず、参列できませんでした。誠に残念でした。

同窓会東京支部東京若商会でご挨拶をさせて頂くのは、今回が初めてですのでこの東京若商会会報の紙面をお借りして、改めて自己紹介をさせて頂きます。私は昭和50年卒でありまして、幹事長の五十嵐健君、広報委員長の根本文昭君は同じ年度の卒業生であり、在学中も2年・3年と同じクラスで机を並べておりました。新米の会長としては

力強い限りです。私自身、会津若松の地元で会計事務所を営むかたわら、地元商工会議所の副

会長、コミュニティFM局の代表等をさせて頂いております。

東京へも要望活動等々で行く機会があり、東京支部にも出席させて頂ければと思っております。

昨年は1年延期となっております。若松商業高等学校110周年の記念式典を開催することが

できました。これもひとえに東京支部の皆様の物心両面でのご支援の賜物であったと、改めて感謝と御礼を申し上げます。

先日、会長として同窓会入会式で、ようやく会長の役割を果たしてきました。同窓生の新入

会員の8割は会津から離れ、大きな夢と希望をもって、大学、専門学校に進学や就職と、各地

で大いに活躍されることでしょう。今年度は4クラス139名の新たな会員を迎えることができました

ですが、私の卒業時は7クラス280名だったと記憶しており、少

子化や、人口減少を改めて痛感しております。

世界の人口は1900年の初めには、16億5千万人であったものが、2022年秋には、80億人

を超えたという報道がありました。

日本では同じ1900年頃には3千万人だった人口が1億2千万

人には達したものの、2010年をピークに減少に転じていま

す。我々の母校のある会津若松市も同様で私が卒業した昭和50

年には、市の人口が10万9千人弱でした。ピークは平成の大合併

時2006年(平成18年)には、13万人強でしたが、令和5年2

月で11万4千人強となっております。

今、このような状況の中、『人口』という言葉をも、「定住人口」、「交流人口」、「関係人口」と定義

づけしており、移住した定住人口でもなく、観光に来た交流人口

でもなく、地域と多様にかかわる人々を「関係人口」と定義して

しています。我々が住む会津も、人口減少・高齢化によって、地域づくりの

はないでしょうか。会津の同窓会本部も、東京若

商会をお手本にして、会員の皆様としつかりとした関係を保ち

ながら、諸先輩が築いてこられたこの同窓会を、さらに密なる

ものにして、活動して行きたいと思っております。

結びに、東京支部東京若商会のご支援ご協力を今まで以上に

いただきながら、母校若松商業高校のさらなる躍進を応援して

参りたいと思えます。同時に、会員の皆様方のご多幸と東京若

商会のますますのご発展をお祈り申し上げ、挨拶とさせていただきます。

母校正面校舎脇の桜と校章(右上)



『東京若商会会報第21号』発行に寄せて

校長 吉成 広昭
(在職期間 令和3年4月)



東京若商会会員の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より本校の教育活動に對しまして物心両面に渡るご支援をいただいておりますことに、この場をお借りして衷心より御礼申し上げます。

未だ収束の兆しが見えないコロナ禍の影響の中、様々な制約を受けながらも延期や中止とすることなく教育活動を展開し、生徒達も日々力強く高校生活を有意義に過ごしております。

さて、一昨年度開催予定であった「創立110周年記念式典」を令和4年10月8日(土)に無事開催することができました。規模縮小となりましたが、厳粛な中に温かみのある記念式典とするこ

とができました。これもひとえに同窓会会員の皆様方のご理解とご協力の賜物であると、改めて感謝申し上げます。

また、式典に続く記念講演会では、OBである落語家の三遊亭兼好師匠による独演会を開催し、笑いとお涙のある和やかなひと時を過ごすことができました。自分の夢を追いかけて脱サラし、その夢を実現させた先輩の芸の凄さ、素晴らしさ、夢を実現させた後もひたむきに取り組む姿勢を目の当たりにして、生徒諸君は無言の激励を肌で感じるこ

とができたと思います。
令和4年度の生徒の活躍であります。部活動では、陸上女子棒高跳び、柔道女子個人78kg超級でそれぞれインターハイ出場、コンピュータ部が全国高校情報処理競技大会個人戦出場、簿記研究部が全国高校簿記競技大会団体10位入賞及び個人佳良賞受賞、全国簿記電卓競技大会団体3位、スキー部が冬季インターハイ男子大回転出場、回転及び大回転で県大会個人2冠を達成した女子は大回転で10位入賞を果たし、冬季国体には少年男子大回転出場、少年女子大回

転6位入賞、全日本ジュニアスキークイーン女子スノーパード大回転では4位となるなど、全国大会で活躍する場面が数多く見られました。

資格取得では、応用情報技術者試験や基本情報技術者試験で合格者を輩出できました。

進路関係においては、福島大学3名、新潟大学1名、会津大学3名と例年になく国公立大合格者を記録し、学習院大学、東京電機大学各1名をはじめ、多くの有名私立大学合格者を輩出できました。

また、就職内定率は申すまでもなく100%を達成し、地元はもとより県内外の優良企業から内定をいただき、公務員試験では、希望者18名中11名の合格となりました。

教育方針の1つである「文武両道」を生徒たちが体現し、学習活動や部活動に精励した結果であると実感しております。今後も、生徒一人ひとりが自己の目標に向かって取り組む姿勢を涵養すべく、ウィズコロナを踏まえ、「できること、できる形」を工夫しながら、生徒たちにとってより良い教育活動を展開し

て参ります。

結びに、東京若商会会員の皆様にはこれまで同様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、会員の皆様方のご多幸、東京若商会のますますのご発展をお祈り申し上げます。挨拶とさせていただきます。

『名門若商!! ここにあり』

前校長 佐藤 京治

(在職期間 令和元年4月〜3年3月)



東京若商会の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、在任中は若商の教育活動に對しまして物心両面でのご支援をいただきましてありがとうございましたこと衷心より御礼申し上げます。

先日、若商OB(40歳代)の方に、今年度(令和4年度)の

進路実績、国立大学7名を含む、学習院大や東京経済大、東京電機大などの大学合格42名、公務員合格11名、有力民間企業の内定多数のお話をしたところ、ニコニコしながら「昔に戻ったようですね、すごいですね。」という言葉が、返ってきました。(詳しくは、若商ホームページ 令和4年度進路実績をご覧ください。)

私が、着任した次の年に入学してくれた生徒たちで、新型コロナウイルスの影響で自宅学習からスタートした学年でしたので、喜ぶもひとしおです。生徒たちも先生方も、懸命に努力・ご指導された結果だと思います。

さて、私が若商にお世話になった3年間は、若商生の勇氣・元氣・本気を目の当たりにし、「こんな素晴らしい高校生が福島県にいるんだー」と感嘆の毎日でした。

特に1年後半からは、新型コロナウイルスの影響で本来の教育活動が大幅に制限される中で、創意工夫をして、高校生活を楽しくしていたように思います。ポテンシャルとクオリティの高さを轟々(ひしひし)と感じていました。

今年度は、難関の応用情報処理技術者試験合格、昨年度一昨年度は、日商簿記検定1級合格の連続輩出(県内初)、若商デパート、十日市、部活動など生徒の活躍は、枚挙に暇がありません。

勉強だけではなく、文武両道の歴史と伝統が脈々と受け継がれています。県内トップレベルの商業高校になったといっても過言ではないと思います。また、球技大会や各種行事でも、先輩後輩なくねぎらいの拍手が自然と湧き上がる豊かな心も持ち得ている素晴らしい生徒たちです。この歴史と伝統が150年、200年と永遠に続くことを確信しています。

結びに、東京若商会の皆様方には、若商生がさらなる飛躍ができますよう、これまで同様のご支援ご協力をお願いすると共に、会員の皆様方のご多幸、若商同窓会東京支部のますますのご発展をお祈り申し上げて、前校長の挨拶とさせていただきます。



現状と 今後の展望について

幹事長 五十嵐 健

(昭和50年卒・新27回)

1 はじめに

東京若商会会員及び役員の皆様には、日頃から当会の運営にご理解ご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

令和4年度は、3年度に引き続きコロナ禍により、仕事や生活面に大きな支障をきたしました。また、私の友人が数人亡くなり残念な年であり、多くの亡くなられた方、感染された方には、お悔みとお見舞いを申し上げます。

4年度の総会は、9月に延期し、直前まで開催準備をしましたが、お知らせのとおりコロナの感染拡大により中止となりました。ただ、総会の出欠票と合わせアンケート調査を行い、皆様から忌憚のないご意見ご要望をいただいたことは、貴重であり感謝申し上げます。次第であります。

なお、調査結果は次の「アンケート調査結果報告」のとおりですが、ご意見等について

ては、役員会で議論を進め、今後の会務活動に生かしてまいりたいと考えております。

5年度総会は、コロナが収束に向かい、マスクも取れる状況から盛大に開催する予定です。

会員の皆様には、ぜひともご参加いただけますようよろしくお願い申し上げます。

2 会員等の現状等について

まず、会員ですが、若商の同窓会名簿から主に関東周辺に在住されている方を抽出、関東以外(会津含む)でも総会参加を希望される方等の構成となっています。会員数は、4年の総会案内者609人であり、多くの方を会員としておりますが、ただ、出欠の回答等連絡(返信)数は、約3割の180人と少ない状況であります。

また、会費を納入していただいている方は、150人程度と減少傾向であり、財政面でも厳しい状況です。

役員数は、令和5年1月末時点で45人(65歳以上が38人・85%)ですが、高齢の方が多く、年々減少しています。

繰り返しになりますが、高齢

化が進み、会員数が減少していること、また、若い方(特に50代・60代)の参加・同窓会への関心が少ないことが、課題となっております。

3 会務活動状況等について

同窓会の活動は、総会がメインのイベントですが、この他、ゴルフ同好会・旅行同好会・名所旧跡めぐり同好会・文化芸能鑑賞同好会(寄席等)の行事を開催しています。各担当の役員が、下見や行事後の懇親会場を決めて、皆さんに楽しんでいただけるよう計画を作成し実施しています。

参加者は、役員をはじめ、一般の会員の方にもご参加していただいています。私もほとんどのイベントに参加しています。高齢の方が多いのですが、皆さん本当に元気で楽しんでるのを拝見しますと66歳の私もこれから10年20年頑張ろうと元気をいただいています。一般の会員の方も気軽に参加できますので、当会のHPをご覧になり、各担当役員にご連絡をいただければと思います。

また、役員会も会務活動や予

算等について、活発に審議を進め、会議終了後は先輩役員からの会津のお酒や漬物の差し入れで懇親(会費制)を深めていますので、同窓会活動に関心のある方はぜひ役員会にもご参加を頂ければと思います。

4 東京若商会同窓会の存続は 今後10年が勝負

人間には寿命がありますが、同窓会にはありません、エンドレスと思います。高齢化が進み、会員の減少は火を見るより明らかですが、若い方、特に50代・60代の方に1人でも2人でも参加していただければ、そこから輪が広まり存続は可能になると思います。今後の10年が勝負の年であります。

私が同窓会に参加したのは、退職が見えてきた58歳頃でした。子育ても終わり時間に余裕ができ、老後何をしようかと思っていた時に同級生から総会に参加しよう誘われたのがきっかけでした。

私が参加した時も、高齢の先輩の方が多く、どうか、と思いましたが、役員会や同好会に何回か参加し、先輩方の話を伺

うと若商・会津の思い出話・仕事の苦労話など興味深い内容で、お酒を飲みながら楽しい時間を過ごすことができました。

現在、週4日勤務しています。が、今後も働きながら本名会長以下役員の皆さんと力を合わせ、この会を存続させていく所存です。総会は、同年代のテーブル席で話も弾み楽しめ、また、同窓会は年齢に関係なく有意義な楽しい会であると思います。若い方、特に50代・60代の方で、少しでも関心のある方はぜひ総会にご参加いただき、人生のコマとして一緒に楽しみたいと思います!!

令和5年度の総会は第94回、6年後、令和11年度は第100回(100周年)、記念の総会となるよう、より盛大に一緒に開催しましょう!!

【連絡先】

幹事長 五十嵐 健

TEL 090-97995-7539

T33910088 さいたま市

岩槻区並木2-5-2-1007

メール:

igarashi11020803@gmail.com

582 通	a 総会開催案内 … 609 通 - 27 通 通知数 (不着戻り分)
550 通	b アンケート調査票 … 582 通 - 32 通 送付数 (来賓分)
128 通	c アンケート回答数
23.3%	回答率 (=c/b)

1 アンケートの回収状況

3年ぶり定期総会の実現に向けて開催お知らせを令和4年7月に差し上げた際に、併せてアンケート調査票を同封しました。ご理解いただき多くの会員から回答を得ました。ご協力いただいた会員の皆様に感謝申し上げます。集約の結果をここに報告します。

東京若商会 組織活性化委員会
委員長 三浦 新治
(昭和44年卒・新21回)

アンケート調査実施報告

【第1表】 発送数 550 に対するアンケート回答率 …… 23.3 %

アンケート回答 有		アンケート回答 無			
「出欠席」意思表示 有		「出欠席」意思表示 有		無反応	
128名	23.3%	422名 76.7% = ①46名 8.4% + ②376名 68.4%			
「出席」31 5.6%	「欠席」97 17.6%	「出席」29 5.3%	「欠席」17 3.1%		

2 集約結果

【第2表】 「出欠票」提出数 174 に対するアンケート回答率 …… 73.6 %

総会案内状通知数 (アンケート調査対象者)	総会「出欠票」 提出済数	出欠の内訳		アンケート	
				回答数	回答率
550	174	「出席」	60	31	51.7%
		「欠席」	114	97	85.1%
		計	174	128	73.6%

【第3表】 アンケート発送数に対する年代別回答率

卒業回	年齢	世代	①発送数	②回答数	③回答率 =②/①
~13回	~80歳	80歳代	85名	42名	49.4%
14回~23回	79~70歳	70歳代	123	49	39.8
24回~33回	69~60歳	60歳代	164	24	14.6
34回~43回	59~50歳	50歳代	100	8	8.0
44回~53回	49~40歳	40歳代	48	3	6.3
54回~63回	39~30歳	30歳代	23	0	0
64回~	29歳~	20歳代	7	2	28.6
		全年代	550名	128名	23.3%

(注)年齢について
①卒業回で判断。「浪人しての入学」や「留年して卒業」を一切考慮していない。実年齢と本表上の年齢で一致しない者もあり得る(他の表においても同じ)。
②2022年度(令和4年度)誕生日以後の年齢(他の表においても同じ)。

統計上10歳単位に区切り年代別に集計した。アンケート発送数に対する回答率をみると、80歳代49.4%が最も高く、70代39.8%、60歳代14.6%…で、高齢層ほど回答率が高かった。

【第4表】 総会出席率 …… 10.9 %

総会出欠票 提出対象者 : 550 名		
「出席」	「欠席」	無回答
60 名	114 名	376 名
10.9 %	20.7 %	68.4 %

【第5表】年代別状況

アンケート調査対象者			回答者数				無回答
			「出席」		「欠席」		
550名			総数	(内数) 回答数 アンケート有	総数	(内数) 回答数 アンケート有	
内 訳	80歳代	85名	26	14	33	28	26
		15.5%	43.3	45.2	28.9	28.9	6.9
	70歳代	123名	22	10	46	39	55
		22.4%	36.7	32.3	40.4	40.2	14.6
	60歳代	164名	10	7	20	17	134
		29.8%	16.7	22.6	17.5	17.5	35.6
	50歳代	100名	2	0	10	8	88
		18.2%	3.3	0	8.8	8.2	23.4
40歳代	48名	0	0	3	3	45	
	8.7%	0	0	2.6	3.1	12.0	
30歳代	23名	0	0	0	0	23	
	4.2%	0	0	0	0	6.1	
20歳代	7名	0	0	2	2	5	
	1.3%	0	0	1.8	2.1	1.3	
計	550名	60	31	114	97	376	
	100%	100	100	100	100	100	

(注) %の数値は、小計欄で四捨五入処理を行っているため合計欄で必ずしも100%とならない場合がある。

3 アンケート設問に
対する回答状況

アンケート調査票にはQ1、Q5の5つを設定した。うちQ1、Q2の2つは総会欠席者を対象とするもの。「総会に出席する」組と「総会に欠席する」組に大別し、「総会に欠席する」組は10歳単位に80歳代、20歳代に区切り集計した。

(1) Q1について

今回の総会を欠席すると回答した会員にその理由を尋ねた。「その他」を含む回答選択肢を7つ設定し、複数回答可でその理由を聞いたところ、108の回答を得た。「その他」だけで67件の回答があった。

「数の多い順」

- ① コロナ関係 ……………
- ……… 36名(60歳代以上のみ)
- ② 体調不良といった身体的理由 …… 15名(70歳代以上のみ)
- ③ 回答選択肢②の「先約の行事計画」 …………… 13名

(2) Q2について

このほか…
回答選択肢⑥「同窓会に関心がない」とした者 10件 など

今回の総会欠席理由が解決した場合に次回の総会出席の可能性がある。

性を尋ねた。

「その他」を含む回答選択肢を5つ設定し、複数回答可でその理由を聞いたところ、107の回答を得た。主なものは…

① 回答選択肢①の「出席する」

……… 59名

② 「毎年解消しない事由なので出席できない」

……… 13名

③ 「解消したとしても同窓会に関心がないので出席しない」

……… 11名

④ 「今後、案内状の送付は希望しない」

……… 14名

微妙だが、「『出席しても知っている人がいないのでは』という不安が解消されれば出席するかも」とする意見があり、出席知人の増加が出席者数の底上げにつながる事が窺える。また、「コロナが解消されれば出席したい」「その時の体力と相談して出席したい」といった出席積極型意見や「高齢で遠出を控えたい」とする意見もあった。

(3) Q3について

魅力ある懇親会のあり方について自由記述方式で尋ねた。質問等を含め31件の回答を得た。会津のよもやま話会、会津の現況報告を開くなどの提案のほか、種々希望要望があった。今後、検討していく。

(4) Q4について

東京若商会のホームページの存在について尋ねた。98名から回答を得た。

全体として、「知らなかった。」55名、「以前から知っていた。」43名で、「知らなかった。」とする会員がやや多い。

また、年代別で見ると、認識度の違いは次のとおりである。80歳代高齢層の認識度は6割を超えているが、それ以外の年代では半数に満たない逆の傾向にある。周知を図る必要がある。

(単位:人)

		80代	70代	60代	50代	40代	20代	計
知らなかった	出席組	5	2	1				8
	欠席組	6	19	11	7	2	2	47
	計	11	21	12	7	2	2	55
知っていた	出席組	7	7	6				20
	欠席組	10	10	3				23
	計	17	17	9	0	0	0	43
	合計	28	38	21	7	2	2	98

(5)Q5について
会員増加を期待して卒業生の情報提供を要請した。3名の会員から計6名の情報をいただいた。

4 アンケート調査で読み取れることとその対応

今回のような本格的アンケート調査は、東京若商会創設以来90余年の中では記録はなく、おそらく初めての試みと思われる。

3年ぶり総会開催実現に向け開催通知案内と抱き合わせて実施した。コロナ感染症が十分収束しない時期でのアンケート調査で、発送→回答期限の時期がかつてない感染者数最大値を更新し続ける第7波と重なってしまつたこともあり、コロナを理由とする欠席の回答が36件あつた。後に総会は残念ながら会員の感染防止の観点から中止となり結果としてコロナ禍でのアンケート調査となつたが、回答紙面からみえてきたものを掲げてみた。

(1)アンケート票から… 以下、
順不同

①長年の傾向として、全くの無反応層がある。今回の会員550名に対して開催通知を発送した

が、376名(68.3%)は無反応であつた。返事の意識を高める方法を探りたい。

また、アンケート回答者であつても、「関心がない」ことを総会欠席理由にしている会員がQ1、Q2合わせて18名、「今後の案内状送付を希望しない。」とする会員14名あり、関心を持っていただく方策を模索したい。

ちなみに、アンケートは422名、概ね4名中3名が無回答だつた。回答率は23.3%(回答数128名/アンケート対象者550名)。また、総会「出欠票」提出者ベースで見ると、そのアンケート回答率は73.6%(回答数128名/「出欠票」提出数174名)であつた。総会の出欠票の裏面を利用してのアンケート調査であつたので高回答を目論んだが期待にはそぐわなかつた。「出欠票」提出者にあつては、見落としがあつたかもしれない。

②「同級生や、知人の参加があれば参加を考える。」という趣旨の意見が少数だが複数あつた。この解決が総会出席増加につながる。従来より毎回総会案内には、同級生は同じ卓

にとPRしている。若手出席者がリピートするようフォローするとともに、横(同級生)の連携強化に向け、以前から実行してきているが、これらも継続していきたい。

③総会出欠の意思表示に関わらず、アンケート回答者のホームページ存在の認識度は44%ほどで半数に満たない状況である。認知度の拡大に向け機会あるごとに周知に努めてまいりたい。

ちなみに、ホームページは新たに同窓会報を掲載するなど充実させた。PRに工夫を凝らして参りたいと思うとともに、会員の皆様もOB仲間にも周知のお手伝いをお願いしたい。

(2)通信欄から
総会「出欠票」面下部に設けた通信欄には、意見要望等の記述もあつたことから、これらに耳を傾け必要に応じて今後の運営に資することとしたい。通信欄に記載された主なものは次のとおり。
※従来の総会出欠ハガキでも通信欄を設けているが、提供された情報は、言うまでもなく共有

し活用していることを申し添える。

「出席組」から

①高齢域に入ると、健康確認のために顔を出しませんか!!と誘うことがベストかな?在京若商会への出席が楽しみ。

②同窓会報は、若商会HPとともに総会をPRする絶好のチャンスである。そのため、会報の更なる充実を図り会報読者を増やして総会参加につながるべしと望ましい。
ご意見を受け、同窓生が随時見られる環境が大事との思いから、ホームページ上に掲示することとした。

③ニシンの山椒漬は母の味と重なり、それも楽しみの一つ。いつも心のこもつたおもてなしを感じる。これからも元気で出席したい。

④会食の時に今の若商の様子をビデオ、スライドで流すか、昔の部活や若商祭の様子を流すとか、目で楽しむのはどうか…

「欠席組」から

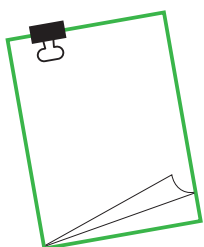
①意見・要望

a 若年層に合つた魅力ある会の運営、時代に合つたイベント等。
b 少子化で母校生徒の減少は気になるが、良き伝統は永遠に続いてほしい。

②質問
a 総会参加者の個人名をホームページに掲載することは可能かとの問い合わせ記載があつたが、慎むべきものとして対応することとした。
b 同窓会に対する誤解と思われる質問があつたが、速やかに対応しご理解いただいた。

5 まとめ

同窓会を取り巻く環境は急激に変化しています。平成30年間で首都圏域に住所を登録する卒業生は100名前後です。1学年「1名」の方に総会出席や会報に投稿いただければ東京若商会は盛り上がります。今回のアンケート結果について学んで参る所存です。



恩師からの便り

1票の価値を検証

二瓶 哲

(在職期間 昭和57年4月～

63年3月、平成8年

4月～10年3月)

先頃21年の衆議院選挙結果が1票の格差が最大で2.08倍だったとして違法との16件の訴訟が起こされたが、最高裁は合憲との統一判断を示した。大法院は「格差が著しく大きかったともいえない」と述べている。

選挙の度にこうした訴訟が行われるが、その主張の内容は「投票価値の平等に反する」とのことである。しかしながら人口減少が進む地方の住民にとっては実に頭の痛い主張に響く。なぜなら、この論理で行くと地方は益々議員の数が減らされ、大都市では一つの区に数人が配分されることになりかねない。このような状態が進展し続けば、地方は経済的文化的なことに加え

て政治的にも阻害されていく。その結果、個人の努力だけでは解決できない政治的な支援を仰ぐ手立てが閉ざされてしまうことになる。

アダムズ方式なる人口比例を重視する議員定数を配分する方法を改め、府県毎に地域割りした定数を確保すべきである。この制度に共通理解が得られるまで時間がかかるなら、地方議員の定数をこれ以上減らさずかつ減らした数を大都市に振り向けることは絶対やめてほしい。

歌の文句にあるように、デパートも映画館もない、更に美術館もない地方住民にとって、心豊かな暮らしを続ける最後の砦は行政・政治的思いやりや確かな支えなのです。この儘では、地方の荒廃に拍車がかかり、国全体の均衡ある発展が崩壊するものと危惧する。

これまでも大都市に定数が配分されても選挙に行く人は少ない。取り分け若者は選挙に関心がないので全体としての投票率も低い。一方地方では、広い地域にぼつんと1人では候補者の顔が見えない。たまたま選挙カーが来ても顔を出す前に通り

過ぎてしまうので姿も見えないし、馴染みも生まれにくい。更に地方では急速な高齢化が進み、投票に行く交通手段がないので、棄権することになり、結果として投票率の低下に至る。

裁判ではこうした地方の実態をよく見極めて、地方住民の命と暮らしを守るために自分に都合のよい憲法解釈で裁判を起す弁護士に踊らされないでほしいと強く望む。

そもそも一般国民は弁護士が騒ぐほどには、1票の格差を問題にしていない。なのに選挙の度に訴訟を起こして正義振った会見を開くのは、別な意図が隠されているとの疑念を強く持たざるを得なくなるのである。生活に困った売名行為とも思えるし、特殊な思想集団なのかも理解しがたい愚行行為である。



若松商業高校 在職時代の思い出

曲山 秀夫

(在職期間 昭和55年4月～

60年3月)

若松商業高校には、初任者として昭和55年4月～昭和60年3月の5年間勤務を致しました。当時の若松商業高校は商業科6クラス(女子2クラス)、情報処理科1クラスの計7クラス、315名でした。私は56年4月に担任を持つことができ、59年3月に初めて卒業生を送り出すことができました。

若松商業高校では、簿記会計、工業簿記、商業経済、計算事務、商業法規、情報処理、商業実践等の数多くの商業科目を教えることができ、板書事項や分かりやすい授業の工夫に時間をかけ教科勉強に専念を致しました。商業科教員としての基礎作りができた学校が若松商業高校でした。特に、簿記、珠算等の資格に絡んだ検定試験では熱が入り生徒達と共に頑張ることができました。その結果、簿記、珠算1級(全国商業高等学校協会主催)の検定に多数の合格者を出すこ

人々に感動を与え、新しい生活の喜びを創出します



愛和電気 株式会社

代表取締役社長 伊藤 秀一

〒252-0815 神奈川県藤沢市石川 2-26-21
TEL : 0466-86-6181 FAX : 0466-86-6182・6183
http : //www.aiwa-elec.co.jp/

とができたことが特に印象に残っています。また、部活動では吹奏楽部と女子ソフトボール部を担当致しました。当時、吹奏楽部の目標は2つあり、①地区コンクールでの金賞獲得と②定期演奏会の実施でした。この2つが部の両輪であり、①は「県大会の出場」と金賞獲得、②は市民会館で「定期演奏会」を毎年11月に開催すること。顧問4年目に1度だけ楽譜の読めない私がタクトを振って定期演奏会に参加したことが思い出に残っています。女子

ソフトボールでは、副顧問として大会引率や遠征のためマイクロボス(大型免許取得)の運転(現在は交通事故等の理由から禁止になっています)や練習でのノック等を致しました。

私生活では、57年5月に結婚し、58年4月に長男が誕生致しました。また、冬のシーズンは会津と言う環境からスキートの習得に努めました。猪苗代町スキー場に毎週土曜日の夜に出かけナイターで楽しむことができました。帰りに熱いラーメンを同僚の先生方達と食べたことが記憶に残り懐かしく思っています。新採用の学校で、公私共に充実した5年間を若松商業高校で過ごすことが出来たことは私の宝となっております。

今年(令和5)年は年男で72歳になります。現在、福島市役所の生活福祉課(会計年度任用)で生活保護を受けている方達の就労支援員として支援・援助・相談等の仕事を現役で頑張っております。

最後に、若松商業高校の離任後の勤務校は、安積第二高校(4年)、本宮高校(5年)、最後は福島商業高校(2度勤務、通算18年)で退職を致しました。

前会長
五十嵐和雄さんを
偲んで

東京若商会会長 本名 喜久造
(昭和45年卒・新22回)

東京若商会の第10代目会長、五十嵐和雄(以後和雄)さんは令和4年11月28日ご逝去されました。満76歳でした。謹んで衷心よりお悔やみを申し上げます。

故人和雄さんは、室井軍三常任顧問と同期で若商時代は1年の時同じクラス、2年の時は部活が弓道部で一緒だった経緯もあり、卒業し上京後も親しくお付き合いされ同窓会活動に参加されたと伺っています。

和雄さんは昭和村の大芦地区、私は同村の下中津川地区出身で同郷。年齢は6歳離れています。中学校・高校と先輩の後を追って都市銀行に就職。だが商売敵の都市銀行でありました。また、私の母親が大声の和雄さんの実家の近くの出身で遠い親戚と言っても間違いではないようです。

その様な関係もあり、同窓会総会に数回呼ばれていたが、敷居が高く感じたためらっていたが、和雄さんが役員をやっていると知った後、頼って同窓会総会に50歳過ぎた頃に飛び込んだ次第です。和雄さんが会長の重職を務められた期間とほぼ同期間3期6年間、私は副会長兼幹事長としてお世話になった。

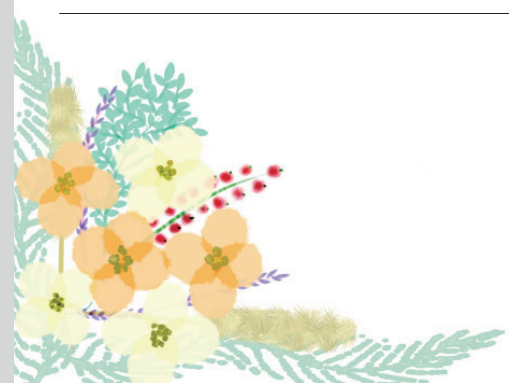
今思えば私はこの間フルタイムで働いていて多忙だったが、運営全般を任せてもらい自由にやらせていただきとても勉強になり感謝している。ただし、和雄会長との間では『報告・連絡・相談』を徹底してやらせていただいた。有難うございました。宴席にも沢山誘っていただいた。飲むほどに酔うほどに楽しくなり、歌をうたいそして踊りと芸達者なところは、私は修業が足りず足元に及ばなかった。

写真は、プライベートで平成29(2017)年2月神奈川県松田町に河津桜を観に行った時のものです。帰りに和雄さんのホームタウン町田市の馬刺しの老舗(柿島屋)で「馳走になった際の記念の1枚です。

いつも優しく見守っていただき同窓会は『楽しく・明るく・元気に』をモットーにされていきました。今後もその精神を受け継ぎやがて来る東京若商会設立100周年につなげていく所存であります。

どうぞ安らかに眠りください。天国でも大勢の皆さんに囲まれておられると思います。

《合掌》



若商時代の思い出

鶴ヶ城と荒城の月

坂井 徹夫

(昭和40年卒・新17回)

我らの年代は昭和繁栄時代の幕開けと同時に競争時代に生き抜いてきた世代。特に若商時代は青春のまつただ中で鶴ヶ城内は公私共に活動の場であった。当時本丸跡地には現在の天守閣もなく更地。天守閣が復元したのは会津を離れた昭和40年のことだった。

若商の校訓「明浄・正直・誠実・剛健」の文武両道の精神は時代を問わず人間としての本来の形で心豊かな人生の基本条件であると今でも誇りに思っている。特に勉学はともかく課外活動、部活動、合宿など生徒自身の自発活動の体験が身体に染み込んでいる。

3年間の中で課外活動体験、特に鶴ヶ城内での行動活動は格好の場所であった。まず入学早々城内の球場で応援の練習と応

援合戦。応援合戦では相手チームへの敬う大切さ、応援の中でお互い相手チームへの激励、返礼などスポーツマンシップ、フエアー精神に身をもって体験感動を覚えた。また先輩後輩上司などへの言葉の使い方、敬語尊敬語等自然に身についた。

当時鶴ヶ城内に天守閣もなく過去の栄光を残すような面影はなかった。若商から向かって北出丸には「武徳殿」と「弓道場」そして本丸内には寂しく「荒城の月」の碑が建立されていた。

そして廊下橋を渡るとテニスコートが左右にある。更に二の丸から三の丸に入ると「陸上競技場」「市民プール」「野球場」「体育館」などが勢ぞろい。当時課外活動の格好の青春広場であった。お陰様ですべての施設をよく利用させて頂いた。この期間が「会津魂」を自発的に体得できたような気がする。

当時世の中は高度経済成長期前で我々若者をとらえたのは読書を重んじ教養を身につけることを価値とした社会で思索と自己省察、また働きながら学ぶ事

が当時の風潮であった。その後日本は奇跡的な戦後復興期から高度経済成長期、競争の時代へと進む。そんな時代の中で鶴ヶ城内での課外自主活動は貴重な青春を自発的に体験した期間であった。

部活動は卓球部に所属していたが、幅広く気軽に語り合える友人と出会いがあったことも貴重な体験であった。陸上部や投げ名手のM君、バレーボール部のN君など心から語り分かち合える出会いもあった。

その後就職しても職場の親しい友人など会津を幾度となく案内した。まず「鶴ヶ城」を散策。その中で必ず「荒城の月」の碑の前で語り合った事が懐かしい。特に印象に残るのは職場の同僚鹿兒島市出身のI君との出会い。薩摩藩士の子孫で何故か意気投合することになる。お互い郷里を訪れ今は焼酎を飲みながら語り合う家族同士のお付き合い。不思議なご縁である。古希を過ぎた今日この頃何故か「荒城の月」の歌を耳にするたび青春時代を思い出し懐かしく走馬灯のように回りに出している。

現在テレワーク(業務委託契約)ではあるが、若い方々が将来の為に資格取得に一生懸命挑戦している。その金融業務検定試験採点の仕事も現在もさせて頂いている。社会貢献活動と想いつつ疲れると「荒城の月」を聞きながら毎日仕事を続ける励みとなっている。

「昭和39年 青春時代の「コマ」

市民プール



本丸公園



荒城の月碑



ふるさと新発見

『らぶ』駅長の訃報

中野 善次

(昭和30年卒・新7回)

会津鉄道の芦ノ牧温泉駅の2代目駅長、愛称「らぶ」(雄ネコ)が2022年10月5日に亡くなった。2015年から駅長に就き、乗客のおもてなし役を担ってきた。

永眠した週末には約千人以上が詰めかけ、さらに、5回ほど遺影に手を合わせた人もいたという。駅には遺影と献花台が設けられた。多くの花束で埋まり、駅長の偉大さを改めて実感している。駅員の方が話してくれた。「らぶ」ちゃん、長い間ありがとう。ゆっくり休んでください!!



保土ヶ谷『じゃがいも』

酒井 繁

(昭和31年卒・新8回)

保土ヶ谷は、かれこれ50年間居住しており、第2の故郷である。会津では、主に地元産の、その後北海道産の「じゃがいも」が日常的となるが、最近では、ほどがや「じゃが」に関心がある。

日本への伝来は1600年前後にオランダ人が船に積んで長崎に持ってきた。オランダ人はインドネシアのジャカルタを拠点に活動していたため、「ジャカルタ」に由来して、「じゃがいも」と言われるようになったとか。

その当時は食用と言うより花の觀賞用だったとの説もある。ア ندレス山脈周辺が原産とされ、3か月ほどで種芋の10倍ほども収穫でき、今では世界中に広まる野菜のひとつになった。

保土ヶ谷の「じゃがいも」は、江戸時代末期に山梨県から持ち込まれ、その後神奈川県農事試験場で研究されて生産が進み、全国に出荷されていたそう。

「神奈川県立農事試験場ノ創立八明治二十九年四月：横浜市

岡野町二開設サレ：明治三十五年十月新夕二試験地ヲ橋樹郡保土谷町字帷子二設ケ…」との記載あることを知る。

会津の神様

鈴木 稔

(昭和37年卒・新14回)

私は昭和18年会津で生まれ、若松商業を卒業するまでの18年間、会津で過ごしました。70歳でリタイヤ後、会津の風土とともに奥深い歴史を学び、会津の魅力の再発見をしています。今回は会津の神様(神社・仏閣)です。

会津は由緒ある神社仏閣が沢山あり、国内五大仏都のひとつに数えられています。私達は、お正月家族揃って初詣、合格祈願、家内安全、五穀豊穡、縁結び等々、神様にお願いをしています。私自身、「お寺」と「神社」の違いを正しく認識していませんでした。お寺は仏教、神社は神道で異なる宗教施設であるが、見た目では仏像やお墓のある所がお寺で、鳥居のある所が神社です。

仏教は中国、インドから伝わった外来の宗教で、一方の神道は日本起源の宗教で、多くの神様を信仰しています。山、森、石、神木といった自然や特定の人物も信仰しています。この世のあらゆるものに神が宿るとする考えから「八百万(非常にたくさん、無限)の神々」という言葉もあります。

お寺も神社もどっちも子供の頃から馴染みが深く、私達はお寺と神社のどちらも神様にお祈りしています。日本は江戸時代までは、神仏共存で一緒に祀っていました。しかし、今も、2つの宗教を違和感なく受け入れているのが日本文化の特長です。私も長い人生で壁にぶつかった時は「人事を尽くして天命を待つ！」の心境で神頼みの連続でした。

私自身の心の中に神が宿っていて、常に叱咤激励、応援してくれていると思っています。これからも、神様(神社・仏閣)を敬い、感謝も忘れずにお参りして行きたいと思っています。

東京若商会の皆さま、会津に帰省の折には、是非、由緒ある神社仏閣の多い『会津美里町』

を訪ねて、人々の暮らしに溶け込んだ祈りの文化に触れてみてはいかがですか。

信仰の郷、会津には114の寺があります。平安時代に徳一大師が多くを建てました。寺がこんなに、町中に集中しているのは全国的に見ても珍しく、会津の歴史の重みをひしひしと感じます。



左下り観音 舞台から会津盆地が一望出来る



伊佐須美神社 会津の地名発祥に関わる2000年以上の歴史のある神社

会津三十三観音めぐり 札所一覧

●は裏面マップの番号です

参拝にあたって

- 指定駐車場のないお堂も多いので、マイカーは近隣に迷惑のからぬ場所に駐めてください。
- 山道を歩かなくては行けない観音堂もあります。歩きやすい靴での参拝をおすすめします。
- 山中の観音堂付近には嵐が出現することも。熊鈴を持つ、携帯ラジオを鳴らすなどの対策をお願いします。
- 観音堂は歴史的文化財であるとともに、信仰の対象です。しつこくお参りの無いよう、心静かにお参りください。

<p>1 大木観音堂 本尊：十一面観世音 平安長者が創し、法皇の十一面観音像を納めた。 〒965-0101 会津若松市川町大木字東山181-1 ●バス停「大沢」より徒歩10分 Pあり、Wあり</p>	<p>10 勝常観音堂 本尊：十一面観世音 山内重要文化財の観音像を含め堂内に安置。 〒965-0101 会津若松市大沢176 ●バス停「大沢」より徒歩12分 Pあり、Wあり</p>	<p>19 石塚観音堂 本尊：千手観世音 ご本尊が境内に遷されたのが、奥平家ゆかりの御願所。御願所。 〒965-0101 会津若松市石塚1-50 (管理：会津若松市) ●バス停「会津線(石塚)」より徒歩3分 Pあり、Wあり</p>	<p>28 高田観音堂 本尊：十一面観世音 本尊の十一面観音像は38年に一度御開帳される。 〒965-0101 会津若松市高田町968 ●バス停「会津線(高田)」より徒歩10分 Pあり、Wあり</p>
<p>2 松野観音堂 本尊：千手観世音 千手山前山内長者の御願所。千手山前山内長者の御願所。 〒965-0101 会津若松市松野4730 ●バス停「松野」より徒歩10分 Pなし、Wなし</p>	<p>11 東原観音堂 本尊：馬頭観世音 観音堂には御長一尺八寸の高麗観音坐像を安置。 〒965-0101 会津若松市東原1516 ●バス停「東原」より徒歩8分 Pなし、Wなし</p>	<p>20 御山観音堂 本尊：聖観世音 聖観世音の中心に八幡太郎義経ゆかりの御願所。御願所。 〒965-0101 会津若松市御山1-30 (管理：会津若松市) ●バス停「御山」より徒歩30分 Pあり、Wあり</p>	<p>29 雀林観音堂 本尊：十一面観世音 境内に三重塔と会津五郎のついでに「尾形」がある。 〒965-0101 会津若松市雀林3番山下3554 (管理：福泉寺) ●バス停「雀林」より徒歩15分 Pあり、Wあり</p>
<p>3 綾金観音堂 本尊：十一面観世音 弘治元年に幕名高直が守護を祈り建立。再建。 〒965-0101 会津若松市綾金155 ●バス停「綾金」より徒歩10分 Pなし、Wなし</p>	<p>12 田村山観音堂 本尊：聖観世音 観音堂は御長一尺八寸の高麗観音坐像を安置。 〒965-0101 会津若松市田村山147 ●バス停「田村山」より徒歩5分 Pなし、Wなし</p>	<p>21 左下り観音堂 本尊：聖観世音 五間階。高さ四尺八寸の三層塔。毎に高麗観音坐像を安置。 〒965-0101 会津若松市左下り1173 ●バス停「左下り」より徒歩8分 Pあり、Wあり</p>	<p>30 中田観音堂 本尊：十一面観世音 開口塔の中心に御願所。会津三十三観音の一つ。 〒965-0101 会津若松市中田147 ●バス停「中田」より徒歩5分 Pあり、Wあり</p>
<p>4 高吉観音堂 本尊：十一面観世音 天明9年に火災で焼失。その後再建し新たに像を安置。 〒965-0101 会津若松市高吉4415 ●バス停「高吉」より徒歩4分 Pなし、Wなし</p>	<p>13 館鐘観音堂 本尊：聖観世音 元治6年に氏方に御願所。再建し大木観音堂を安置。 〒965-0101 会津若松市館鐘17 ●バス停「館鐘」より徒歩3分 Pあり、Wなし</p>	<p>22 相川観音堂 本尊：十一面観世音 本尊は八尺四寸の御願所。弘法大師の作と伝わる。 〒965-0101 会津若松市相川1365 ●バス停「相川」より徒歩10分 Pなし、Wなし</p>	<p>31 立木塔寺観音堂 本尊：千手観世音 境内に立木塔寺がある。会津三十三観音の一つ。 〒965-0101 会津若松市立木塔寺2944 ●バス停「立木塔寺」より徒歩1分 Pあり、Wあり</p>
<p>5 熱塩観音堂 本尊：千手観世音 本尊の境内に熱塩家の御願所。御願所。御願所。 〒965-0101 会津若松市熱塩1792 ●バス停「熱塩」より徒歩20分 Pあり、Wあり</p>	<p>14 下荒井観音堂 本尊：聖観世音 寛政11年の高麗観音坐像を安置。御願所。御願所。 〒965-0101 会津若松市下荒井147 ●バス停「下荒井」より徒歩4分 Pなし、Wなし</p>	<p>23 高倉観音堂 本尊：十一面観世音 高倉部以上の御願所を安置。約2000石の御願所。 〒965-0101 会津若松市高倉194 ●バス停「高倉」より徒歩7分 Pなし、Wなし</p>	<p>32 青津観音堂 本尊：聖観世音 寛政16年の大地震に。境内の御願所。御願所。御願所。 〒965-0101 会津若松市青津1519 Pなし、Wなし</p>
<p>6 勝観音堂 本尊：十一面観世音 当地で造られた御願所。御願所。御願所。御願所。 〒965-0101 会津若松市勝観音1530 ●バス停「勝」より徒歩1分 Pなし、Wあり</p>	<p>15 高瀬観音堂 本尊：十一面観世音 の御願所。御願所。御願所。御願所。御願所。 〒965-0101 会津若松市高瀬1 ●バス停「高瀬」より徒歩10分 Pなし、Wあり</p>	<p>24 関山観音堂 本尊：十一面観世音 寛政11年に在の地に建立。本尊は弘法大師の作と伝わる。 〒965-0101 会津若松市関山1381 ●バス停「関山」より徒歩12分 Pなし、Wなし</p>	<p>33 御池観音堂 本尊：聖観世音 その御池の中らたのびの御願所。御願所。御願所。 〒965-0101 会津若松市御池152 ●バス停「御池」より徒歩5分 Pなし、Wなし</p>
<p>7 熊倉観音堂 本尊：千手観世音 熊倉部以上の御願所を安置。御願所。御願所。 〒965-0101 会津若松市熊倉1419 ●バス停「熊倉」より徒歩3分 Pなし、Wなし</p>	<p>16 平沢観音堂 本尊：聖観世音 御願所は一尺七寸の聖観音像を安置。 〒965-0101 会津若松市平沢1419 ●バス停「平沢」より徒歩8分 Pなし、Wなし</p>	<p>25 領家観音堂 本尊：十一面観世音 観音堂内には四尺余りの十一面観音像を安置。 〒965-0101 会津若松市領家194 ●バス停「領家」より徒歩7分 Pなし、Wなし</p>	<p>海外1 浮身観音堂 本尊：十一面観世音 〔八咫宮〕とも呼ばれ、天海大師ゆかりの御願所を安置。 〒965-0101 会津若松市浮身1222-3 ●バス停「浮身」より徒歩10分 Pあり、Wあり</p>
<p>8 竹屋観音堂 本尊：如懸観世音 竹屋部以上の御願所。御願所。御願所。御願所。 〒965-0101 会津若松市竹屋697 ●バス停「竹屋」より徒歩5分 Pなし、Wなし</p>	<p>17 中ノ明観音堂 本尊：聖観世音 寛政11年に在の地に建立。御願所。御願所。御願所。 〒965-0101 会津若松市中ノ明119-2 ●バス停「中ノ明」より徒歩5分 Pあり、Wあり</p>	<p>26 高岡観音堂 本尊：十一面観世音 寛政11年に在の地に建立。御願所。御願所。御願所。 〒965-0101 会津若松市高岡127 (管理：経興寺) ●バス停「高岡」より徒歩7分 Pなし、Wなし</p>	<p>海外2 柳津観音堂 本尊：聖観世音 御願所。御願所。御願所。御願所。御願所。 〒965-0101 会津若松市柳津176 ●バス停「柳津」より徒歩12分 Pあり、Wあり</p>
<p>9 遠田観音堂 本尊：千手観世音 平安長者が創し、法皇の十一面観音像を納めた。 〒965-0101 会津若松市遠田1227 ●バス停「遠田」より徒歩5分 Pあり、Wあり</p>	<p>18 滝次観音堂 本尊：聖観世音 明治前期の御願所。御願所。御願所。御願所。 〒965-0101 会津若松市滝次159 ●バス停「滝次」より徒歩25分 Pなし、Wなし</p>	<p>27 大岩観音堂 本尊：聖観世音 神地は神神高野山入口より約3kmの山中に建つ。 〒965-0101 会津若松市大岩159 ●バス停「大岩」より徒歩15分 Pなし、Wなし</p>	<p>海外3 鳥道観音堂 本尊：聖観世音 御願所。御願所。御願所。御願所。御願所。 〒965-0101 会津若松市鳥道176 ●バス停「鳥道」より徒歩8分 Pあり、Wあり</p>

- ①天寧寺
- ②融通寺
- ③興徳寺
- ④専福寺
- ⑤妙国寺
- ⑥自在院
- ⑦東明寺
- ⑧善龍寺
- ⑨高巖寺
- ⑩恵倫寺
- ⑪阿弥陀寺
- ⑫大滝寺
- ⑬真龍寺
- ⑭正法寺
- ⑮本覚寺
- ⑯井上浄光寺
- ⑰建福寺
- ⑱長命寺
- ⑲常光寺
- ⑳実相寺
- ㉑大運寺
- ㉒興性寺
- ㉓妙法寺
- ㉔蓮華寺
- ㉕宝積寺
- ㉖正教寺
- ㉗実成寺
- ㉘金剛寺
- ㉙秀長寺
- ㉚法華寺
- ㉛満福寺
- ㉜西福寺
- ㉝紫雲寺
- ㉞福証寺
- ㉟大法寺
- ㊱弘真院
- ㊲清林寺
- ㊳本光寺
- ㊴長福寺
- ㊵見性寺
- ㊶蓮通寺
- ㊷桂松院
- ㊸極楽寺
- ㊹福泉寺
- ㊺久福寺
- ㊻正蓮寺



⑫大龍寺
保科正之によって創建された寺



⑱建福寺
河井継之助の埋骨遺跡がある



①天寧寺
近藤勇の墓がある寺



⑨高巖寺
松江豊寿の墓がある寺



③興徳寺
蒲生氏郷の五輪塔がある



⑤妙国寺
白虎隊士の仮埋葬地がある

コロナ禍における 近況報告

コロナ禍の中で 頑張っています

成田 トミ子

(昭和41年卒・新18回)

13年前から、地域のご高齢者や、認知症の方がいつまでも元気で楽しく暮らせるようにと思い、地域福祉サポーターとして活動しています。

ご高齢の方々も年々増えて、個別に訪問するのは大変でした。そこで、皆さん一緒にお茶会を開催することにしました。初回から大盛況でした。お茶会に賛同して協力してくださる方も増えて、お体の不自由な方は家で送迎付きです。

しかし、コロナ禍のため活動を中止せざるを得なくなりました。これまで経験したことがない社会活動制限の中で、皆さんの孤立化、つながりの希薄化など、色々な問題が浮上してきました。

そこで、少しでも皆さんが安



心して生活していただけたらよいにとスタッフ全員で話し合い、日頃の出来事や、楽しい話などお便りにしてドアポストに配ることにしました。

これがまた大当たり！皆さんに大変喜んでいただきました。毎回文章を作るのは大変ですが、私自身も脳活になりうれしく思っております。

最近では、この活動が社会福祉協議会から認められ、あちこちで話題になっていきます。スタッフの皆さんと力を合わせて、体の続く限り続けていきたいと思えます。

コロナになんか負けないぞ!!

コロナ、何のその

近藤 美千代

(昭和44年卒・新21回)

3年前、周囲の懸念を横目に出国した。コロナの収束も期待できないまま、夫が航空券、ホテルを予約、また2人だけの旅が始まった。滞在費を抑え、ビジネスクラスの旅に心ときめいて搭乗した。

バンコクから国内線で1時間半かけて、ハジャイに到着し、タクシーでホテルへ。4つ星ホテルに3泊(1人1泊4000円)。4日目、路線バスで国道を3時間半走行し(1人530円)、数年前に訪れた田舎町のトランへ着き、3つ星ホテルで3泊(1人1泊1800円)。市場や街中の散策を楽しんだ。

今度はミニバスで1時間半走行し、初めてのパツタルンへ(1人480円)。ここも4つ星ホテルなのに目を見張るような豪華なホテルで、驚きながら就寝した(1人1泊2320円)。ところが夜半、思い掛けない団体客の騒音に目が覚めてしまった。吹き抜けて豪華絢爛なホテルなのに、防音対策は無のようで安

眠出来なかったが、3泊した。しかし、静かな田舎町の寺院、猿との戯れ、鍾乳洞等の散策にゆったりした時間を愉しめた。10日目はいよいよ十数年振りの懐かしいソングラへと胸が膨らんだ。路線バスに乗ろうとしたが、運よくミニバスに乗れたので、次のホテルまで直行した(1人480円)。会津は10年振りの厳寒だというのに汗を拭きながら、何だか罰が当たりそうな気がした。ここは観光地の4つ星ホテルで3泊の予定(1人1泊4000円)。今夜こそ安眠出来そうと嬉しくなる。

翌日から懐かしい地に思いを馳せながら散策した。ところが昔の栄華はどこへ？ 以前のホテルは閉鎖、レストランは廃屋道路、電線には猿の群れ：コロナの影響かも…。それでも、数日間、砂浜や街中を散策して遊んだ。そしてハジャイに戻り3泊国内線を乗り継ぎ、いよいよ帰国。15泊の私達の貧乏旅行は終わり、無事に雪国会津に戻った。明日は躊躇いながら近づき、今日の日は矢のように過ぎ去り、過去は静かに佇んでいる。与えられた歲月、大事に使い切りたい。

GR-SAKURA FULL

- 32ビット高速CPU
- RX63N (R5F563NBDDFP)
- 動作周波数: 96MHz
- FlashROM: 1Mバイト
- RAM: 128K

LANコネクタ
Mini USBコネクタ
microSDカードソケット

株式会社 **若松通商**

昭和39年(16回)卒 室井 軍三
<https://wakamatsu.co.jp/waka/>
waka@wakamatsu-net.com

東京若商会推薦・特割有 **ニューキプロス**

**グルメ
ドリンク
カラオケ**

千代田区外神田
6-6-9

電話
03-3831-5030

近況

(昭和48年卒・新25回)

小林 謙二

3年目のコロナ禍において、出かけた際の検温、マスク着用は当たり前になり、会社や個人においてもリモートワーク、オンライン会議も、この3年ですっかり定着して参りました。

ワクチン接種は3回目までは、少し腫れた位で何でもなかったのですが、4回目接種の時に副反応がありました。大変に恥ずかしい話ですが、一時的に頻尿となりました。用を足しても、またすぐにトイレに行きたくなるのです。

毎日通勤しているの、電車内で尿意を催したらどうしようということ、尿取りパッドを購入し、万が一に備えました。幸いにも通勤途上での尿意はなく助かりました。その後4〜5日で自然に治りました。

私の友人や知人の中には、ワクチン接種による副反応で高熱が続く「死ぬんじゃないか」と思った人や、腕が痛くて腫れ上がった人もいました。副反応は人それぞれです。昨年10月に5

回目の接種をしましたが、幸いにも副反応はありませんでした。これで安心して外で飲食ができると思った矢先に、第8波の感染拡大が始まり、年明け1月26日まで続きました。

4年目となる今度の5月8日に政府は、新型コロナウイルスの感染症に上の位置づけについて、季節性インフルエンザなどと同じ、「5類」に移行する方針を決めました。

5類に移行すると行動制限がなくなります。ワクチン接種費について政府は、必要な接種であれば引き続き自己負担なく受けられるようにするとしています。

マスク着用は屋内、屋外を問わず個人の判断に委ねられることになりました。先ずは歓迎したいと思います。これで今年の東京若商会総会は4年ぶりに開催できると確信します。久方ぶりに皆様とお会いして、歓談できる日を楽しみにしております。



みんなの広場

生徒の奮励と

先生方の指導力に賞賛

鈴木 公毅

(昭和29年卒・新6回)

商業系の高校には逆風が吹いているようだ。

少子化の流れに加え、大学進学希望者の増加が要因だ。そのため大学受験に特化したコースが十分に履修出来る普通科系への志願者が高まっている。商業系高校からの進学も可能ではあるが、選抜方式によって越えなくてはならないハードルがある。既知の通り、母校も2018年

(平成30年)度入学より募集人員1クラス減少し160人になった。

一方、大学進学率は増加をたどり2022年(令和4年)卒67%と就職率33%を大幅に上回っている(2022・3・1 Meiji)。

企業経理に直結するハイレベルの簿記会計を習得し、各種の資格取得にも励み、実務に精通する人材育成を目指す「商業学

校ならではの」の教育には頼もしさを感じる。

一方、進学においては試験科目の履修時間不足を補い、小論文テストにも力を入れ、受験先の問題傾向(一般選抜)を調べて対応するなどして、多くの合格者を輩出していることは素晴らしい。

若商生の「ポテンシャル」が高い・・・校長先生の言葉も当然ではあるが、それを開花させる生徒自身の奮励と先生方のたくましい指導力には賞賛する。

日常の教育において文部科学省告示の厳しい「学習指導要領」を履行し、改革にも取り組み、部活動の顧問にも専心する過酷な負担、それなのに生徒の「夢と希望」を叶えさせていることには感謝に尽きる。

「若商健児の意気高く」逆風どこ吹く風。



代表 佐藤順昭

設計・施工 店舗・住宅家具一式

ユンケルエ芸株式会社

本社 〒121-0815 東京都足立区島根 2-32-21-502
TEL/FAX : 03-3850-1354工場 〒382-0123 栃木県栃木市川原田町 1041-2
TEL : 0282-24-4831 FAX : 0282-24-4830会津営業所 〒969-5204 南会津郡下郷町弥五島字中の内 365
TEL : 0241-67-2362

上野精養軒

ご宴会・ご婚礼・レストラン

上野公園内
☎(03)3821-2181(代)
www.seiyoken.co.jp

軌道

小山 文美
(昭和30年卒・新7回)

男は住み慣れた故郷会津の山々に別れを告げ、汽車で東京に向かった。就職先の会社は東京に本社を置く大手都市銀行だった。春まだ浅い昭和30年3月中旬の頃だった。

住居は都内の独身寮に決まった。4月1日の入社式で言い渡された配属先は西荻窪支店。社会人第一歩を踏み出した。西荻窪支店はJR中央線の駅前に位置し、独身寮の荻窪寮は隣の荻窪駅になった。寮から歩いて荻窪駅まで行き、電車に乗り隣の西荻窪駅で下車。支店まで徒歩2分だった。行員は総勢50数名で、中型個人店舗で初任給が1万円。税金や寮費等を差し引かれて手取り6千円ぐらいだったと記憶している。新人の主な仕事は札勘定(含硬貨)。硬貨計算機は設置されていたが、札を数える機器はなかった。母店への現金輸送受領の付き添い、商店や市場の集金等が見習い期間6か月の仕事でもあった。勤務時間は9時から午後5時だが、何

故か出勤時間は8時45分で、土曜日は9時から午後3時。

6か月間、真面目に欠勤もなく勤務すれば晴れて正社員と認められる。やがて与えられた仕事も短時間で正確にできるようになる。とそろそろ転勤となる。仕事が一前前にでき、先輩の指導や面倒も見られるようになる。店頭客とも親しくなり、地元企業商店からも信頼されるようになったのにと、残念な一面もあった。2店目は業務係を拝命。分かりやすく言えば、外に出て新規開拓、銀行の商品の売り込み。他行の優良先でも言葉巧みに利点を説明し、取引するように仕向けて獲得する等、当行の業績向上に寄与するのが主たる仕事。3店目の丸ビル支店では、貸付係になり、大企業相手の攻防になる。気がつけば低金利時代に相応しくない昔話なのでこの辺りでおしまい。

若商を卒業し、昭和、平成、令和と生き永らえ、今年は米寿を迎える男が居た。この男はそれでも誰かが言った「勇気と希望、そして少しのお金」を信条にコロナと共に生きたいと願っているのだ。「完」

只見線全線運転再開

中野 善次
(昭和30年卒・新7回)

2022年(令和4年)10月1日に福島県と新潟県魚沼を結ぶ只見線が全線運転再開した。只見線は、2011年7月の「平成23年7月 新潟・福島豪雨」で橋梁流出や土砂崩れなど、甚大な被害を受け、会津坂下駅〜小出駅間の113.6kmが不通になった。

徐々に復旧され、運転再開区間が伸ばされたが、2012年以降は会津川口駅〜只見駅の27.6kmだけが復旧されることなく、不通となっていた。

全線運転再開当日は、只見小学校にて11年越しの全線再開を祝した記念式典が行われた。また、会津若松駅を出発した記念列車「再会、只見線」号はたくさん沿線住民から手を振られ、只見駅で出迎えられた。



【只見川橋梁】



生ある日々に知の喜びを
酒井 繁
(昭和31年卒・新8回)

去る2月22日、本名会長より「お元氣ですか。会報の原稿は提出されましたか」と。加えて、目黒近辺の名所巡り企画の下見の状況等について、お氣遣いの電話をいただいた。

大変うれしかった。脳裏には、遣り残したこと、更に遣りたいことが、まだ沢山ある。牀に特殊事情を抱え、前途に限りがあるも、negativeでなく、positiveを心の糧に努めたと思う。パラリンピック選手
の努力、挑戦・躍動を参考にしたい。

ところで、小学館・新選国語辞典によれば、「知」とは理解し考えるはたらき、「知力」は知能のはたらき。この知と知能から「知識」として正しい道を知る。従って、「知の喜び」には、日々新たな知識の習得が必要と解する。

1 日本のガラパゴス化を憂えて
政治経済、外交国防、人材育

成、技術開発（DXと生産性向上）等々の改革改善が指摘されて久しいが、反応が鈍なのは？ 各界各分野での活力ある適格なリーダーの不足か？ 事あるごとに建前を語る評論家が少なくない。

2 『世界のニユースを日本人は何も知らない』

日本と世界では、ニユース報道の視点に国柄の相違が見られて興味深い。これまでに谷本真由美著の右記表題シリーズ4巻まで目を通した。

3 巻では、①日本でDXが進まない理由、②日本人女性は国際結婚がわりと多い、③海外で日本式のお片づけが大人気な理由等は、「成程」と思った。

4 巻では、①SDGsが通用するのは日本だけだった、②実は海外で評価されまくっていた安倍元首相、③ヨーロッパでは男女差をはっきりさせるのが当たり前。「そつだったのか」と再認識。

3 その他

紙面に制限があるので、出稿直近時に於ける筆者の継続的関

心テーマを参考までに列記して拙稿を終えることとする。

① 出生急減80万人割れ（推計より11年早いとの報道）

人口減問題は既に30数年前から政治課題ではなかったか？ 政府の不作為。

② 中国偵察気球問題 緊急発進等の国防能力と本気度。

③ 台湾有事への国家戦略と対応 戦力並びに国民とのコンセンサス問題への対応

④ ウクライナ侵攻（22・2・24）から1年 大国が拒否権を持つ国連機構の限界。北大西洋条約機構（NATO）結束協和問題。筆者は『ウクライナを知るための65章』（服部倫卓、原田義也編集）並びに『恐怖の地政学』（T・マージヤル）で学習継続。

⑤ G20会合、林外相欠席・外交より「国会慣例」（日経3月1日）には疑問を感じる。これまでもかかるケースがあった。副大臣もいるのに何故なの？ 官僚等他の優秀なサポート体制もあるのではないか。

趣味を活かして健康維持

相田 誠次 (昭和33年卒・新10回)

私の趣味は屋外ではハイキングと散歩、国内旅行、屋内では麻雀他です。ハイキングは同好会に入会して18年になります。現在会員は30名で最年長です。仲間から会のモットーは「生涯登山」だからと励まされて歩いています。

3 km級の登山は無理なので、山梨県や神奈川県の間々を中心ハイキングしています。コロナ禍の前は年15〜20回程、仲間と歩いていましたが最近は大減です。

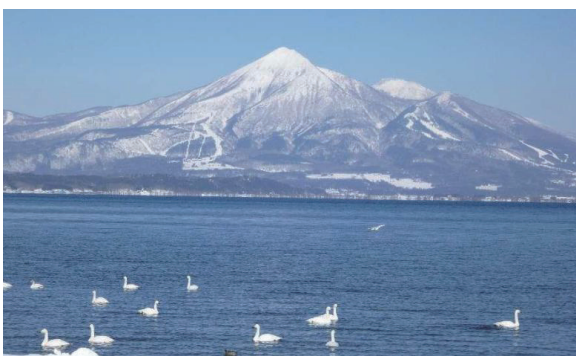
お気に入りの山は丹沢の塔ノ岳や金時山（富士山の眺めが最高）低山ですが大野山（山頂は広く気分爽快）梅林で有名な幕山〜南郷山など、山歩きの魅力は達成感、山頂からの景観と昼食（仲間と会話をしながらの昼食は美味しいです）下山後の反省会も又楽しいです。

脚力が低下しないよう普段は自宅周辺を散歩しています。横浜市営地下鉄に沿って緑道が整備されており、森林浴もかねて

1日8千歩から1万歩。四季折々の変化を感じながらの散歩は気を与えてくれます。緑道の名は（くさぶえのみち、公園を結ぶ緑の回廊）。

趣味の麻雀は覚えてから半世紀以上になります。常連の仲間が体調不良で揃わず回数はめっきり減りました。（ポケ防止に良いとかで最近健康麻雀が盛んですが）

男性の平均寿命82歳を超えて、今年7回目の年男を迎えました。今の処、健康不安はなく平々凡々の生活ですが元気に過ごしていきたいです。



『オセロゲーム』の誕生

猪俣 信儀 (昭和33年卒・新10回)

オセロゲームは1973年（昭和48年）、50年前に発売された。薬品会社（中外製薬）で仕事をされていた長谷川五郎さんが、株式会社ツクダオリジナルにセールスにいらっしやった。当時の企画担当の新人が対応して、試作品を見て、「これは売れそうにない」と判断した。

理由は、試作品の石（駒）が牛乳瓶の蓋だったためだ。片方を黒く塗り、裏側が白の状態。そこへ、責任者が戻って来て、「それ何ですか」と聞いた。長谷川さんに説明を聞き、「面白いネ」となり、商品化された。ネーミングの『オセロゲーム』は、ツクダの創業者の佃光雄氏がシェイクスピアの「オセロの話と同じだね」ということで、『オセロゲーム』と名前がついた。（黒人の夫オセロと白人の妻デズデモナーナの波乱万丈の人生物語。白と黒の石が次々と返される様子が似ていることから『オセロゲーム』とネーミングされた。）

当時、歌舞伎座で「オセロ」

が上演されており、会社の幹部と長谷川さん、主力メーカーさん等で観劇に行ったことを思い出される。長谷川さんは中学時代にこのゲームを考えて、友達と遊んでいたそうだ。

長谷川さんは、『オセロゲーム』の考案者として、生産数に依じて「ロイヤルティ」（特許権の使用料）として数億円の全額を受け取ったが、ほとんど自分で使うことなく、あちらこちらに寄付をしたり、オセロ連盟のために使用したと聞いている。オセロゲームは世界各国で販売され、子供はもちろん高齢者まで多数の人々、家族に楽しまれている。オセロゲームは覚えるのに一分、極めるのには一生と、言われている。ルールは簡単に右上に黒石、左に白石、その下に黒石、右に白石でスタートする。黒石が先手。序盤に取り過ぎると苦しくなる。

『ルービックキューブ』の発売
（昭和33年卒・新10回）
猪俣 信儀

1977年（昭和52年）2月14日から28日まで、アメリカ・ニューヨークのマデysonスクエアガーデンでのToy・ショールでルービックキューブが紹介されると、アメリカのオセロゲームの提携先メーカーから情報を得ました。1週間のニューヨーク滞在中の時でした。

残念なことですが、現在、オセロゲームを販売した会社はない。寂しい限りである。当時、良く売れた商品で、諸々の思い出がある。最近「3D立体オセロゲーム」が発売されたようだ。良い思い出を胸に記しました。

を描いてくれ」と伝えて、サンプルを渡しました。

このような苦労があつて発売を決定しました。当初、テレビ宣伝や陳列方法等はどうかするかわりませんでした。ところが、売り場に陳列してみると、アツという間に売り切れになり、大ヒットしました。

問屋や小売店は皆、様子見の状況でした。大阪の問屋には、「初回〇〇打注文するから、納入掛率を何パーセント下げる」という問屋もありました。

都内では「様子を見て」という方が多くいました。過去にもブーム商品を数多く扱ってきたが、その都度思ったことは、『販売数には限度はないが、生産数には限度がある』ということでした。

初め「どうしようか？」と迷っていた人が、売れ出すと「私は売れると思った。〇〇ダース注文する」と都合の良いことを言うてくる。また、当時、偽物も大量に販売され、すぐに壊れるため、百貨店さんに返品として持ち込んでくる人も多くいました。

そんな中、名古屋の明道町だ

ったか、玩具の問屋街があり、そこに弁護士と弁理士と3人で行き、大量に陳列していた問屋から1個偽物を購入して、領収書を受け取り、後日名古屋地裁に供託金として現金800万円を持参して訴訟を起こしました。

この問屋さんは可愛そうだったが、どこかの店に犠牲になつてもうしかありませんでした。玩具やブランド商品の偽物は多いが、皆同じだと思えます。

また、当時ルービックは香港経由で船便での入荷でした。ところが売れ出すと同時に、円高になり、航空便で取り寄せても運送代が割安になる状況でした。運が良いとはこういうことですか!!

余談ですが、オセロゲームの時は、東京の三筋町に10階建てのビルを建てました。ルービッ



ブタ・ペスト

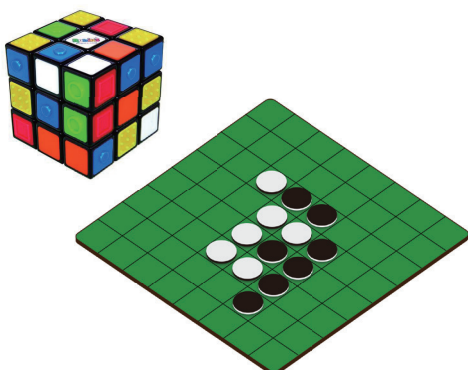
エルノ・ルービック博士

キューブの発売前に、台東区橋場の廃業したボーリング場を購入しました。

どうなるのかと、役員等は戦々恐々でしたが、ルービックの販売でお釣りがくる状況になりました。運の巡り合わせとい

か、本当に幸運な会社でした。因みに、ルービックキューブは公表250万個販売した商品です。

私は『オセロゲーム』も『ルービックキューブ』も当時のことを思い出しながら事実を記しました。嘘は書いておりません。まだまだ書き残したことは多いと思いますが、この事実を知っている人はほとんどおりません。大変稚拙な文章ですが、ご判読ください。



ぐるっと回ったその先は

杉原 光男

(昭和33年卒・新10回)

あるき始めは正月の5日早々に寺坂(源養寺)下り、長坂緑地(長坂神社)登ってまわる3千歩を気持ちよくあるけました。

次は国道横断し旧道(山際神社)、鵜藤坂(御嶽宮)下り、音大階段登り畑道(御嶽神社)下り寺坂道(大信寺)登り基地登り(関口神社)まわる五千歩を歩き通し。

気良くして南西へ。バイパス階段下り登りして新中津川大橋をひとまわりする夕方あるく3千歩。「日まだ遠し明日は朝日かな」

さらに南東へは国道横断し座架依橋を渡り切った所(座間市)折返す朝あるき4千歩。身に染みる朝焼けに元気をもらいました。いいことがあります今後も。気軽、気楽で元氣にあるきまわっている。西(中津川)は源養寺、長坂神社の夕映え。東(相模川)に山際神社、御嶽宮、御嶽神社の朝映えコース。東西に建立五社、2寺をぐるっとまわって8千歩。

スタコラ、スタコラ。あるいて、あるいて13回まわれば、四国へ入る八十八カ所、ひとりあるきもどき、かな？

ビバ！ 映画音楽11

上杉 敏男

(昭和34年卒・新11回)

スライド映写機と拡大器を使って、サインを何日もかけてなぞって、自分のものに。パスポートもゴム粘土みたいなものを使って偽造。そして多額のカネと美女をものにするつつう映画と言えば、そう、70歳代以上の洋画通なら知ってる。それが「太陽がいつぱい」。これでアラン・ドロンが世界的に有名になったそう。

お相手がマリー・ラフォレという美人ちゃん(2019年、80歳で死去)。共演がモーリス・ロネ。彼も代表的な俳優。

昭和35年頃に日本で公開された総天然色映画。しやれたイタリアの町並みや家の中の装飾は田舎の薪とチャブ台生活の僕等にはおめめばっちり。(テレビは一般家庭にも普及し始め、昭和



34年にTBS系で「兼高かおる世界の旅」始まった頃。

主題曲がなんともむずせくて耳が奪われた。哀切を帯びた切ない音楽は、罪を犯さざるを得なかったドロンに対するものか、あるいは失ったフィアンセへの哀切なのか、はたまた、ドロンに恋い変りしたことへの哀れみなのか、そんなことを思い描かせるようなメランコリックな音楽じゃ。

ロータといえはあのロミオとジュリエットやゴッドファーザーもそうですが、ダークでそれでいて何かを物語るような感じの曲に僕には思えるんだけど…

終盤、ドロンが何もかも成功

して砂浜でビーチチェアに背伸び、「最高だ、最高の飲み物を」とつぶやく。そこには太陽がいっぱい…、と…。

フランス映画(イタリア映画)も)はFIN(ジ・エンド)が、ハッピーエンドじゃない。そこがハリウッド映画と違うところ。それがまた余韻が残ってねえ…。

今年の1月にBSで放送、何十年振りかで観た。よく、本は年取ってから読み返すと良いそう。歳を重ねているからだそう。映画もそうだね。が、音楽は年取っても良さは変わりにえ。ましてやロータじゃけん(勿論、そんな時は僕あアニーなんて知っちゃあ居ませんでした)。

【閑話休題】 前回の会津館の続きですが、当時はおまけで半年前のニュースが付いていた。その頃は「ムーヴイトンニュース」というやつ。出だし、外人の女性水上スキーで十数人、列になって滑ってたシーンを思い出

す。ある時、高音から急激に低音に落ちる音楽と共に「東条英機、以下〇名、絞首刑と判決」と言うニュース。

アナさんは竹脇昌作氏だったか。最初に強烈な音楽を入れたなあ、といぶかしんだが。ふとしたきっかけで、それがバツハの「トッカータとフーガニ短調」だとわかった。有名な曲だそう。クラシックはいろんなところに利用されているんだなあ、と感心。

今回は「死刑台のエレベーター」。今回共演のモーリス・ロネ主演のモダンジャズを挿入した音楽と映画。

芳賀清喜税理士事務所

税理士 芳賀 清喜 昭和48年卒(新25回)

〒169-0075 新宿区高田馬場 4-10-8 HIKビル 202

TEL・FAX 03-3365-5933

業務内容

税務・経営相談・決算・申告・税務代理・その他税務一般

よこすか『赤べこ会』

木村 英二

(昭和34年卒・新11回)

よこすかにはこんな会津地方出身の多い会があります。横須賀市と会津若松市は友好都市を結んでいます。

令和4年放送のNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の時代に遡ります。源頼朝が打倒平家の兵を挙げると、三浦一族(三浦半島・相模の地を統治)は、頼朝と共に戦い、鎌倉幕府の設立に尽力しました。三浦一族の活躍なくして鎌倉時代の幕開けはなかったと言われるほどの有力御家人でした。

衣笠城の三浦氏4代目、三浦義明の10番目の子の佐原義連(会津芦名氏の子孫の祖)は、源義経が率いる平家追討の戦に従軍し、一ノ谷の戦い「鶴(ひよどり)越え(こえ)の逆落(さかお)とし」として有名な急斜面を馬に乗って一気に駆け下りました。

勝利した武功や後の奥州合戦での戦功で頼朝から会津4郡を与えられました。孫の佐原光盛から蘆名を名乗り、蘆名直盛以

降の城主が黒川城(後の若松城・鶴ヶ城)を本拠地に約200年間会津に君臨しました。

江戸時代には徳川幕府の命により江戸湾の防御や整備に尽力し、浦賀に日本初の台場を作り、守りを固めました。このような理由から両市のつながりが深く、友好都市となりました。

このよこすか「赤べこ会」は地元ヨコスカ・ヨコハマ等の会津地方出身者により自然に生まれ、だれでも自由に入退会ができる会です。



2枚の写真のうち1枚はコロナ発生前の第26回(2019年8月22日)に集まった時の写真です。発足時は8人で、2人の会中の大先輩はすでに天翔けられました。現在では30人くらいの会員がいます。しかし、高齢者ばかりの会となり、存続のためにも若手の入会が望まれます。最近、写真の前列にいる若手Y君(会高)が入会してくれました。次回以降楽しみみです。

写真の中には私の知るかぎり、会高3人、若商5人、一高1人が写っています。

もう1枚の写真は我が母校若商生の4人で、1番年長の東京若商会の顔役(昭和30年卒・

新7回)の下郷のN氏はいませんが、第26回の写真の下段の真ん中に元気で座しています。

この「赤べこ会」は会津弁丸出しで、店の方から皆さんアルコールの強い方が多いですね、と言われ、会津人です、と答えたら、あくあの「小原庄助さん」だから強いのですねと冷やかされたことがあります。この会は故郷の色々な話題が出て本当に楽しく、懐かしさがこみ上げてきます。早い話が会津弁の「のんべい会」です。次回が待ち遠しいです。今、会員はお互いメール等で「早くコロナが収束し、皆に会いたいよ〜」が合言葉となっています。

大菊

室井 軍三

(昭和39年卒・新16回)

私は下手の横好きで菊を手掛けて10年以上経ちます。菊は手間がかかり、時間がないとなかなか難しい植物です。でも秋の開花時期に咲いた大菊はなんとも言えない感動を受けます。もっこりとした厚走り、太管、細

く流れる様な細管、大きく分類をして3分類で色は赤、黄、白を手掛けております。

11月頃から開花し、12月いっぱい咲いており、咲き終わった古い茎は根もとから切りとり冬至芽を育てる。暖かくなってきた3月半ばころようやく肥料をあげる季節。ハイポネックス2000倍を3月中に1度与えます。

3月下旬から4月上旬、冬至芽が大きくなった芯を止め脇芽を伸ばします。4月に入り肥料をハイポネックス2000倍を3月同様に与え、苗の促進をはかり、5月に入るといよいよ挿し芽の時期です。

芯を止めて大きくなった脇芽を水はけ良い土に挿し、如雨露(じょうろ)でやわらかい水をかけて1か月したら挿し芽にも根が張り、伸長し小鉢に植え替える時期です。

遅くとも6月上旬ころまでに植え替えが終わるように鉢上げして5〜6日後、液体肥料ハイポネックス2000倍を1度あげます。鉢上げて苗が10〜15cmになった頃、摘心を行います。摘心は茎の先端を摘み取

りますがこの時、確実に茎の先端をとらなければなりません。摘心して2週間もすると側枝がいつせいに伸びてきます。そうなれば3本仕立てにする整姿を行います。7月上旬までに大鉢に定植しなければなりません。大鉢の用土は赤土3、腐葉土5、ピートモス2を混合した土に植え替えます。植え終わったら支柱を立て3本立てがまつすぐに伸びるように支柱に結びます。

朝夕2回の灌水をし、鉢底から流出するまで与えます。7月〜8月は十分な灌水が必要な時期です。

固形肥料は大匙1杯を2か所に分けて10日に1回与えます。葉ダニなどが発生したら即、消毒。

9月下旬になると蕾が始めます。必要のない蕾は上部2〜3個残して摘み取ります。咲く蕾が大きくなったら必要のない蕾は全て摘み取ります。

10月に入り花が3分ほど咲きましたら輪台をつけ、11月〜12月立派に咲かせた花を楽しみながら菊見に一杯。



【大菊 厚物】

【大菊 太管】



【大菊 細管】



第2の故郷横浜本郷台

久家 明夫

(昭和40年卒・新17回)

私は旧会津高田町松坂字谷ヶ地の山村(昭和村には親戚が数件あります。)に生まれ育った。

今に思えば海拔800メートル位の村の裏山には、熊、リス、タヌキ、山鳥等数知れない鳥獣が飛び交っていた。

村体は約100軒で、殆どの家とその家族の名前をお互いが知っていた。学校は松坂分校で小学1年から中学3年までが1つの校舎に入っていて、それはそれは家庭的で今問題になっているいじめなど全くなかった。

昭和50年頃に宮川ダムの建設により村全体が買収され、数年後には水没となった。暫くぶりに帰ってみると、村は昔の面影もなく、同級生12名は家庭ごとそれぞれ場所に転居していて誰にも会えなかった。何とも寂しかった。

昭和48年に今住んでいる横浜本郷台に家を購入して早、50年になる。環境が良く最寄り駅から約10分とは思えないほど田舎と非常に似ている。

緑が多く、隣との家の間隔も十分あって、夏は庭でバーベキューで家族12名が集まって毎年賑やかにワイワイやっている。時には、タヌキ、アライグマ、リス、ハクビシン、野鳥等も出没するが、私は動物が大好きなので大歓迎。

本郷台は、区役所、大病院、消防署、スーパー等も歩いて10分で行ける非常に便利な所なので満足している。子供の教育にも良く、パチンコ店等風俗店も全くない。

現在、私は町内会長5年目になるが、一五〇〇世帯が安全、安心して住める街づくりを目指している。同時に、私の「第2の故郷」を大事にしていこうと思っている。

『市民後見人の会 さがみはら』について

長谷川 哲雄

(昭和43年卒・新20回)

成年後見制度をご存じでしょうか? 認知症や障害等により1人で判断することが難しい方が安心して生活が出来るよう支

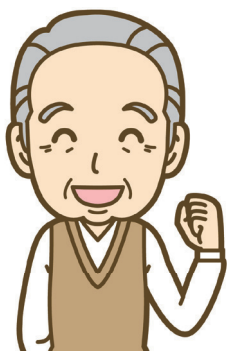
援する制度です。

市民後見人は、市が実施する養成研修を修了し、必要な知識を身に付け、家庭裁判所から成年後見人として選任された方です。他の後見人(親族や弁護士等の専門職)と同じ権限を持ち成年後見活動を行います。

相模原市では、現在5期生までの修了生約50名がその資格を持ち市からの推薦を受け、地方裁判所からの審判を待っています。

後見人は包括的な代理権を持ち、主な仕事は本人に代わって財産管理や身上監護を行い、認知症等が改善しない限りご本人(被後見人)が亡くなられるまで続きます。

死後事務は法的に相続人が行う事になっていますが、家裁の承諾を得て実施しなければならぬ場合もあります。基本的にボランティア活動です。



チエンマイの友人たちとの交流

池田 俊子

(昭和44年卒・新21回)

タイ、チエンマイの学校へボランティアに行き始めて何年になるだろうか。最初の教え子は母校で日本語の教員をしている。行きたびに教え方を見てほしいと言われ学校に向き、授業をしている。パソコンやアイパッドを使った素晴らしい授業が展開されていた。教育にはかなりの予算が使われている。

教員の仕事も年々増加し、残業が増え始めている。最初に行った頃は学校で講師を呼び、自分たちのためにダンスや卓球などを楽しんでいた。この頃は日本の教育界に似てきたように思われる。

今振り返るとコロナの感染が増え始まった2020年2月16日、空港で足止めもなく成田空港に降り着くことができた。2日遅れたらスムーズに日本には戻っては来られなかっただろう。運がよかったと思っている。

この年は、初めてメーリム郡にあるメーリムウィッターやコ

ムスクールでボランティアを行った。

チエンマイ市内とは異なり、緑あふれる学校で、周りは田畑が多く生徒たちは素朴で、彼らの夢は大きい。日本の学校へ進学したい。日本で仕事をしたい。日本の漫画は素晴らしいので、漫画について日本で学びたいなどさまざまである。

下校後は家の労働力となつて手伝いをする生徒が多い。しかし、彼らはたくましい。こちらが元気のエネルギーをもらつていた。



今年の秋は日本に来るとのこと、楽しみにしている私がいる。私もそろそろ腰を上げ、活動復活の火をつけようとしている。夢はこれからもまだまだ持ち続けます。

『旅っていいものです。』

三浦 新治

(昭和44年卒・新21回)

決して裕福ではない商人の長男として会津で生まれ育った小生は、社会勉強するという大義名分のもとに大学進学のため都会に出てきた。親元を離れて暮らす初めての経験である。

大学2年次の夏、前年同様夏休みは親元に帰省するものとはかり思っていた矢先、姉から「九州の叔母宅へ行く。お前も一緒だ。」との一方的な話に仕方なく鹿児島に行くこととなった。言うならばこれが小生にとつて思いもよらない旅の始まりとなるのである。

長年チエンマイに行つていて退職した教員も多くなつてきている。みんなで集まり料理教室の真似事をし、ホームパーティーをした。私は餃子やうどんづくりをした。なかなか好評であった。近年運動ブームもあり、みんなでジョギングを楽しむことができた。

退職教員の実家にも連れていってもらった。格好つけてタイ語でと手のひらにタイ語を書きまくったが、いつの間にか消えていた。ブローケン英語でも何とか通じるものである。

コロナの為タイに行くことはできなかったが、ライン交換などでこの3年間交流を保つことができた。

新幹線と寝台特急を乗り継いで九州を左回りに熊本へ。そして鹿児島入りし叔母夫妻と久々

福島旬のモノを販売！魅力を発信！

日本橋 **ふくしま** 館

M I D E T T E



〒103-0022 東京都中央区日本橋室町4-3-16
柳屋大洋ビル1階
営業時間／平 日 10:30~20:00
土日祝日 11:00~18:00
TEL03-6262-3977



お客様に役立つサポートを提供します。

玉川助市税理士事務所

所長 玉川助市 (昭和45年卒)

〒965-0005

福島県会津若松市一箕町大字亀賀字郷之原 384 番地 3

TEL (0242) 24-7938

FAX (0242) 23-1625

再会。滞在中、名所旧跡を案内
いただいた後は宮崎へ。連れら
れるままに宮崎神宮の玉砂利を
歩いて参拝したときに、姉から
「私は明日から仕事なのでこれか
ら東京に戻る。お前の今晚の宿、
明日の宿は予約してあるから心
配いらない。」と言われ、遠く離
れた未知の九州の果てで1人ほ
つちに陥られた。

不安を抱きながら姉予約の宿
へ。そこは日南海岸の若者の宿
ユースホステル。相部屋には1
人の外国人客のほか3人組グル
ープがいたが、会話が進んでい
くと、なんとなんと同じ大学の
同級生であることが判明しお互
い何とビックリしたことが。

地獄で仏様に会ったようなも
の。宿、泊まる日、宿泊する部
屋が1つでも違っていたら実
現しなかったであろう万が一の
偶然が重なった奇跡である。

思いがけない出会いにホッと
すると同時にこれが旅の醍醐味
ということなのか。旅の良さを
感じた瞬間であった。1人ぼつ
ちの不安から解放され、その後
は別府、やまなみハイウェイへ、
再び熊本から大阪万博EXPO
70に立寄り、1週間ほどの波乱

に満ちた旅を終えることができ
た。

旅に関心がなかった小生にと
って、不満と不安の旅先で初対
面の同級生との出会いが急転、
「旅は良いもの」に変えてくれた。
以後、大学3年次は四国1周、
4年次は山陰山陽をぐるり廻つ
た。ガイドブックと日本交通公
社の大判の時刻表を駆使して旅
行計画を立て友人を誘っては出
かけたものだ。

卒業間近の4年次早春には伊
豆大島を自転車で1周。椿が生
い茂るトンネルは印象的であつ
たとユースホステルのミーティ
ングで話したら、ヒマな学生に
白羽の矢が当たり2週間ヘルパ
ーをやることになったりで、旅
から派生する事態も経験した。

遠方勤務となった宮城県や2
度にわたる岡山県では各地を車
で徘徊、東海道五十七次大阪ま
での徒歩行脚、日本百名城めぐ
りなど、知らない地にわが身を
置き未知の世界を体感できたこ
とは多少は人間を大きくしてく
れた。
47都道府県すべてに宿泊して
ぶらり散策はしたが、未踏地域

はまだまだある。人生下り坂だ
が、旅は続けたい。旅っていい
ものです。

追伸 九州の果てで出くわした
同級生とは50年を超える今でも
時々お酒を酌み交わしている。

近況

山田 積次

(昭和44年卒・新21回)

同窓生の皆さん！ お元気で
すか。

新21回の山田です。第20号ま
での8年間、同窓会会報の発刊
に広報委員長として従事してき
ました。お陰様で、皆様のご支
援により、毎年、無事会報をお
手元にお届けすることができま
した。ご協力本当にありがとう
ございました。

今後は、根本文昭さん(新27
回)にバトンを引き継ぎますの
で、私以上にどうぞよろしくお
願います。

さて、コロナも発生から3年
が過ぎ、ようやく終息に向かい
つつあります。4月以降はマス
クの着用等いろいろな制限が緩

和され、普通の日常が戻って来
ることでしょう。嬉しい限りで
す。

そんな中で、会報第20号でお
知らせしたとおり、昨年1月の
年明けに、左足首に奔る激痛の
ため、全く歩行できなくなりま
した。主治医と相談のうえ、2
月に再度の手術(脊柱管狭窄症
による神経閉塞症状の緩和手術)
を行いました。

その後、半年間リハビリのた
め病院通いを続け、杖を突きな
がら、散歩をしてきています。
現在もなかなか左足の回復が思
うようにいきません。

昨年1年間本当に歯がゆい思
いで一杯でした。年齢的にも無
理の利かない身体になりつつあ
るのは頭で理解しているのです
が、動かないと余計身体が重く
なりますので、何とか頑張って
身体を動かそうとしているこの
頃です。

同窓生の皆さん、今年度は総
会を実施しますので、皆さんの
元気な顔を見せて下さい。上野
精養軒で会いましょう。

地域最大級！あなたの近くの頼れる法律事務所

ときわ綜合法律事務所

- 初回相談(30分)無料！ ● 地元で20年以上の実績と信頼。
- 分野を問わずお気軽にご相談ください。 ● 所属弁護士11名
- 当日の相談、日曜の相談も対応できます。

TEL **047-367-5544** 〒271-0091 松戸市本町 18-4 NBF 松戸ビル 5F

交通至便！

ときわ綜合法律事務所

検索

JR 松戸駅西口 徒歩 1分 代表弁護士 小野光寛(昭和45年卒)

写真とカメラ サイトウ

齋藤写真館・写真館 さくら

本店

会津若松市栄町6-15 TEL 0242-24-0567

齋藤写真館	会津若松市栄町6-15	TEL 0242-24-0567
写真館さくら	会津若松市町北町始字北台107-1	TEL 0242-37-1223
カメラのサイトウ	https://saitoucamera.jp	カメラのサイトウ 検索

我がふるさと

『昭和村』にエールを！

本名 喜久造

(昭和45年卒・新22回)

私の生まれ育った「奥会津昭和村」は、福島県の南西部に位置し大豪雪地帯だ。人口は(令和5年1月1日現在)1142人、世帯数631戸。人口のピークは昭和30(1955)年で4810人。私がまだ小学校にあがる前だ。

当時、村には5つの小学校(大芦・喰丸・小野川・下中津川・野尻)があり、中学校は1つだが1学年約40名のクラスが3組のほか分校が1つあった。

今は残念ながら小学校は1校に集約され、複式学級と聞いている。その間、現在に至るまで村の人口は1度も前年を上回ったことがない。このまま推移すると村の人口は2030年頃には1000人割れと予測されている。その様な中、昭和村では道路交通網などのインフラ整備の一端で、昭和村と会津美里町を結ぶ「博士峠」トンネル(約4.5km)が2023年7月めでたく貫通。401号国道博士峠バイパス(延長約7.5km)として通年通行可能となる。

なる。

開通は村役場によると令和5年度目途とのこと。今後の昭和村の経済・医療・文化など多方面で波及効果は大きく期待されている。あわせて村内事業の開発・活性化、企業誘致など地道な取組が継続され発展に結び付けばと願っている。

また、昭和村では既に全国的に有名な『からむし織』のほかに、花言葉「満天の星、清らかな恋」などと呼ばれ、主役の花を引き立てる名脇役『カスミノウ』の生産が盛んだ。

夏の涼しい気候を活かして6月から11月頃に市場に出荷される。夏秋期の栽培面積では全国市町村別で第1位の栽培規模を誇っている。

出荷先は、関東・関西方面を中心に、北は仙台、南は九州まで全国40の市場に広がっている。年間の出荷量は450万本(販売額5億6千万円)に及んでいる。ここまでに至るには、地元の方々の並々ならぬ苦労があつての事と推察できる。特に雪の冷熱を利用した『農林水産物出荷貯蔵施設』は自然エネルギーの活用によるもので安定供給につな

がっているとのことだ。

昭和村では、これからも元気いっぱいな産地でいられるように、農業を希望する若い人達を全国から受入れていくとのこと。農業を始める人たちと、受け入れる産地の人たちが、協力しあうことが必要だ。令和3年度の栽培農家は52戸と増加中。

今後も『昭和カスミノウ』のブランド化を進め全国規模での発展を期待したい。

奥会津の「小さな村」だが素晴らしい自然環境を活かし、近隣市町村や県との連携を密にし、



着実に発展することを願っている。ふるさとのこれからの発展を願わずにいられない。ふるさと離れて半世紀。首都圏から大きなエールを届け続けたい。

(注)「昭和村ホームページ」、
「広報しようわ」を一部参考にした。

■写真(左上部)

夏に帰省時の実家前でのコマ。左の家が実家で、もともと茅葺き屋根だった。

感動得るため
マラソンに励む

渡部 修作

(昭和47年卒・新24回)

マラソン大会が少しずつ開催されるようになってきた。参加したいと思うが、練習が伴わない。不思議なことに日常忙しさに紛れていた時には、僅かな時間を見つけ練習したのに、余裕ができた今、いつでも練習できるという甘えから練習を怠っている。

速くならなくても頑張っ練習しているという、自己満足を得たいと思いつつも、なかなか走れないでいる自分がある。

目標タイムを目指して走っているときの苦しさ、辛さ、しかし、走り終え、ゴールした時の満足感自分をとんでも爽快な気分させる。

この思いがあるからこそ、走り続けるのだ。68歳になった今、様々な出来事を経験して人生は山あり、谷あり。

くじけそうになっても、心を定めて懸命に走りつづけることで、新たな道が開け深い感動が生まれるのだ。これを信念に練習再開だ。

完走するから感動するのでなく、感動できるから完走できる。

感動するとチャレンジする精神、そして確固たる信念を持ち、明日から心地よい疲労感を求め、また走ろう！

走りながら我が愛する若商の高校駅伝全国大会に出場したことを思い起こすと、走りにも気合が入る。

過去3回全国大会出場しているのは、会津管内の高校では最多の出場回数である。

私立が県を制覇している今、県立高校での文武両道を謳い文句に何とか創意工夫して、全国大会出場を願うものである。

『いつも何度でも』

吉田 玲子

(昭和49年卒・新26回)

私は今、二胡を習っています。40歳の頃、チェンミンの二胡のコンサートを見に行き、二胡の奏でる音楽に魅了され、いつか自分も弾いてみたいと思ったものでした。

65歳で退職した時、念願の二胡教室に入りました。まさに60ならぬ、65歳の手習いです。小学生の時にコントラバスをやった経験はあったものの、二胡のいい音出しはなかなかうまく音程がとれず、悪戦苦闘でした。

初めて「きらきら星」が弾けた時は嬉しかったものです。しかし、楽しかったのは最初だけで、弦の押さえ方、弓の引き方を注意され、直されての指導には、子供が叱られたように落ち込みました。

やってみたい一心で始めたものの、頭も手も老いて、衰えてきていることを忘れていました。若いうちにやっていたら身についていたものが、老いての「習い事」は修行のようです。しかし、不思議と辞めたいと思っことは

なく、うまくなりたいと思う気持ちに励まされています。

習い始めて2年半。やっと入門編の38曲が終わるところまできました。そして最後の曲がアニメの『千と千尋の神隠し』の『いつも何度でも』です。

老いて初めての習い事は、苦しさや挫折もありますが、同時に楽しみや発見もあります。いつも1年生の気持ちで、学ぶ楽しさや発見のときめきを感じて、これからもいろんな事に挑戦していきたいと思えます。

何も無い？ ラオスに行ってみたら…

根本 文昭

(昭和50年卒・新27回)

「何にもないよ、先生。何で行きたいの？」この言葉が頭から離れなかった。

ラオスのビエンチャン国立大学を卒業して、日本人技師と結婚し、来日して1990年4月に日本の単位制高校で学ぶことになった女子生徒の言葉だった。

高校教員を定年退職して間も



なくの頃、気になっていたこの言葉が再び目に留まった。

村上春樹著の『ラオスにいたい何があるというんですか？』(2018年4月第1刷)だ。紀行文集で、270頁中20頁分がラオス(ルアンパバン)に割かれている。村上はラオスに行く途中ハノイに1泊したが、その時、ベトナム人に著書のタイトルのように言われたそうだ。

教え子やベトナム人が言っているように、ラオスには本当に何も無いのだろうか。東南アジア最後の秘境と言われている国だ。何もなくても、行ってみたい国だ。百聞は一見に如かず。行くことに決めた。

コロナが蔓延するとは夢にも思っていなかった2020年1月

21日から15日間のひとり旅。日本からラオス行きの直行便がなかったのでバンコク経由でルアンパバンに入った(3泊)。その後、バスで南下。ボーンサワン2泊、首都ビエンチャン3泊、サバナケット2泊、パクセ3泊。2月3日にパクセを発って、バンコク経由で翌4日に帰国。

ルアンパバンはラオスに2つしかない世界遺産の町の1つで、ラオスの前身となったラーンサーン王国(1353年~1779年)の都。徒歩圏内に80ほどの寺院が密集していて、王朝時代に花開いた華麗な仏教文化が残っている。

町のシンボルのワット・シェントーン(1560年建立)や仏教世界を描いた壁画で有名なワット・マノーロム(14世紀建立、

若商剣友会

会長 鈴木 泰男

〒965-0865 会津若松市川原町2-12(森浜製麺所内) 事務所 TEL・FAX 0242-27-5031 携帯 090-1490-2927 森山亮一



20世紀再建)など1日中寺巡りをして飽きない。

寺院のほかに、ここでの必見は托鉢だろう。それぞれの寺院には20人〜30人ぐらいの僧侶が所属している。

まだ薄暗い早朝、僧侶が喜捨を求めて町を裸足で練り歩く。

先頭は位の高い僧侶で、後ろの方は小学低学年の小僧が列に続く。私も竹で編んだおひつに入ったもち米ご飯と笹で包んだご飯を20000 Kip(約266円)で買い、ひとつかみずつ奇進した。地元住民も観光客も無言で薄暗がりの中、恭しく奇進している。何とも敵かな雰囲気は漂っていた。

托鉢の列が見えなくなるころには、どこからともなく鶏の鳴き声が聞こえてくる。また、朝餉の支度をしているのかあつちこつちに煙が立っている。

ホテルに戻り、朝食をとるが、急ぐ旅でもないのでゆっくりと朝食をいただく。欧米人の宿泊客はスマホを見たり、ホテルの賄のおばちゃんもゆつくりとバイキング(食べ放題)の料理を追加している。何とも時間がゆ

るやかに流れている。

行く先々で出会うラオ人や欧米人、寺院も町も日本では感じることのできないたおやかな雰囲気だ。この雰囲気こそが「何か」だろう。他の地域も同じような雰囲気だ。やはり来てよかった。村上春樹は「まだ明確な答えを持たない」と書いているが…。



やりたいことを

後回しにしない人生を

大町 富江
(昭和53年卒・新30回)

昨年10月から夫と共に乗馬クラブに入り、週1回乗馬に通っています。

今まで、趣味というものがなく、仕事や商売の事ばかり考えてきました。それはそれで楽しかったのですが、健康のことや自分の年齢を考えると、「やりたいことを後回しにしない人生を」と思い、乗馬を始めました。

やはり何をやっても実際始めると難しいもので、仕事ばかりの私にしてみると別世界のように。ただ何より健康面では日ごろ使わないような筋肉、骨盤底筋など鍛えたくてもなかなか難しい筋力作りが自然にできること、姿勢が良くなり肩こりの症状が和らぐことが一番の魅力です。

慣れない装具を付けるところが始まるので、趣味は仕事とは別の脳が活性化されるような感じですよ。

動物ですから油断はできませんが、まず何より馬の可愛さに癒され、美しさ、カッコよさに惚れ惚

れさせられます。

サラブレッドがほとんどで、地方競馬場で走っていた馬や、中には有名な騎手が乗った馬もいます。乗馬用に調教された年齢を重ねた馬がほとんどで、性格は穏やかです。ただ馬も個性があり、また癖もありますのでその馬、その馬に合わせるのが難しかったです。

個性を理解し、少しずつ上達してきていると、「なんでも、挑戦することが大事なのではないか」と思うようになりました。

また、今年自分なりに「学び」にも挑戦したいと思っています。学生時代は勉強なんてやりたくなくて仕方がなかったのですが、ただテストがあるからやらざるを得ない、そんな感じでした。

しかし今はネット社会で、分かるければ調べられる。「覚えるって楽しい」と思うようになり、孫の受験に刺激され、今頃になって「そういうことだったんだ」と分かることもありました。例えば、漢検、英検、数検、何でもいいのです。少しでも知識になればと思っています。



「猪苗代秋」齊藤仁史(平成元年卒)提供

同好会便り

東京若商会には4つの同好会があり、毎年開催されています。

同好会は、会員相互の親睦を深めるため、「気楽に参加できる同好会」の趣旨のもと、2003年に発足しました。世話人の熱心な計画立案のもとで順調に進められています。多くの会員がそれぞれ興味・関心のある同好会に参加して、大変有意義に楽しんでいます。

各同好会は、その都度世話人を選んで同好の土を誘い、運営をしています。入退会は自由ですので、奮って、入会・参加して人生を楽しんでください。ご家族や友人の参加も歓迎です。



ゴルフ同好会

川副 隆さん優勝

国府 義次

(昭和39年卒・新16回)

千葉県野田市の紫カントリークラブで日本女子プロゴルフ選手権(令和4年9月29日)が開幕しました。4日間の戦いでした。

最終日10月2日、勝みなみ選手が逆転優勝し、今期2勝目でした。場所は常磐道・柏インターから16号線を北上し、野田を右折し、紫あやめカントリーの「すみれコース」です。

それから6ヶ月さかのぼる4月20日、紫カントリークラブ「あやめコース」に同好会の12名が集合しました。「すみれコース」はチャンピオンコース、「あやめコース」は一般コース

午前中のアウトコースは川副さん、伊藤さんの接戦になりました。午後、インコースでは伊藤さんの追い上げがあったが、ハンデいで有利な川副さんが優勝しました。

【順位表】

成績	敬称略	卒年	グロス	ネット
優勝	川副 隆	S43年		78
準優勝	伊藤 秀一	S49年		79
三位	室井 初男	S43年		80
ベスグロ	伊藤 秀一	S49年	90	-



《お知らせ》

世話人代表の青山典さんがゴルフ同好会を退任されました。創設から20年間、さまざまな面で功績を残されました。(新規会員募集中)一緒にプレイしましょう。

名所旧跡巡り同好会

『名所巡りは最高デス!』

上杉 敏男

(昭和34年卒・新11回)

この上ない青空、素晴らしい天気。4月1日でした。成田さんの友達を含め12名が目黒駅に集合。午前10時出発。もう皆、わくわく?

15分後、国立博物館自然教育園に。散策していて、とても都心とは思えない静寂で、豊かな自然にびっくり。50分ほど自然の恵みを受けた後、近くの都立庭園美術館へ。同館の優雅な庭園を一通り見て、広い芝生に大きなシートを広げ、輪になって昼食。周囲も、家族や恋人達が…。成田さんが何時間もかけて作ってくださった10人前程は

例年、開催は4月に予定しています。HP等で開催日を正確の上、奮ってご参加ください。

■世話人 国府義次(昭和39年卒) 室井初男(昭和43年卒)

ある唐揚げ、卵焼き、稲荷寿司、ゴボウ煮等々をいただく。イヤ、全く彼女には頭が下がる。昼食後、満腹の体で雅叙園に向かう。途中、大円寺に寄る。五百羅漢や異風景に感嘆。同園を出ればそこは目黒川。丁度、サクラが満開で、みごとな咲きっぷり。しばらく歩いて五百羅漢寺着。木造の坊さん像が思い思いの姿で鎮座ましましている。

ついで、目黒不動尊に寄る。ご本尊までの75階段にはちかれたびい。そして、林試(林業試験場)の森公園に。ここでも大勢のご家族がそこかしこに。公園を通り抜け、20分程歩いて、14時半、武蔵小山駅着。そこで解散。7人の侍がいそいそと懇親会場に向かう。

最後に既卒生の皆さん、仲間やご家族をお誘いして、気軽に参加してはどうでしょう。上京して間もない方、あるいは、数年経って落ち着いて生活している方、東京周辺の名所等を知りたい方は、仲間との意思疎通にきっと参考になると思います。歩きながらの語りもまた、楽しいものです。お気軽にどうぞ。



文化芸能鑑賞同好会

『みんなで 寄席を楽しむ会』

五十嵐 健

(昭和50年卒・新27回)

第5回「みんなで寄席を楽しむ会」を令和4年11月5日国立演芸場で開催しました。

今回の公演は、落語協会真打昇進襲名披露公演で「柳亭小燕枝」さんを中心に実施され、会場も満席で皆さんに笑いあり・涙ありで楽しんでいただきました。コロナ禍の中、会場は検温等対策が取られていました。そのため、参加者は少ないのですがと心配していましたが、15名の方に参加していただきありがとうございました。

11時20分に集合し、国立劇場のレストランで昼食(幕ノ内弁当)をとり、16時頃まで寄席を堪能しました。また、終了後は、8名の方と近くの中華料理店で懇親会を開催し、2次会も楽しく、旧交を深めることができました。国立劇場・演芸場は築57年経

旅行同好会

『旅行っていいよね!』

三浦 新治

(昭和44年卒・新21回)

過し、今年の10月末閉場し、再開は令和11年の予定です。

令和5年度は9月開催の予定です。ぜひご参加いただきたいと思えます。

(参加者)

酒井繁、相田誠次、宇月康男、根本等、成田トミ子、長谷川のり子、三浦新治、池田俊子、本名喜久造、酒井美代子、阪谷サヨ子、長谷川誠二、日比谷恵和子、柴田光子、五十嵐 健

※ 入場料1600円

(シルバー料金、通常2200円)、弁当代1300円、懇親会の費用は、全て参加者負担です。



「旅行っていいよね!」と思う協調性のある紳士淑女の皆さま。言い換えれば、東京若商会を愛する気持ちがあればどなたでも。

入会希望連絡先

*ゴルフ同好会

国府 義次(昭和39年卒・新16回)
TEL 090-6313-0997

*名所旧跡巡り同好会

相田 誠次(昭和33年卒・新10回)
TEL/FAX 045-911-7443
メール: aida-se@outlook.jp

*旅行同好会

三浦 新治(昭和44年卒・新21回)
TEL 080-3423-1007
メール: miruh2604@j9.so-net.ne.jp

*文化芸能鑑賞同好会

五十嵐 健(昭和50年卒・新27回)
TEL 090-9795-7539
メール: igarashi11020803@gmail.com



東京若商会では、会員と若商在校生相互の友誼を深める場として、ホームページを設けています。

東京若商会の案内や情報、また、ゴルフ・旅行・名所旧跡巡り・文化芸能鑑賞の同好会活動、母校在校生の活躍や部活動戦績などをお知らせしています。気軽に参加しやすい会にするための一助になることを願っています。是非、覗いてみてください。

また、若商高ホームページともリンクをさせていて、母校の情報にもふれることが出来ます。皆さんからも、新たな情報やご意見がありましたら、ホームページ内のEメールでお知らせください。ホームページアドレスは下記を参照してください。

東京若商会
ホームページ紹介

会計監査報告書

福島県立若松商業高等学校同窓会・東京支部
令和4年度東京若商会一般会計及び特別会計

上記会計決算報告書について収入、支出及び関係書類を監査いたしましたところ、相違なく正當に執行されていることを認めます。

福島県立若松商業高等学校同窓会 東京支部
東京若商会
会長 本名 喜久造 殿

令和5年4月8日 監事 芳賀 勇
監事 芳賀 清喜

東京若商会

東京若商会のホームページによろこそ！
ゴルフ同好会・旅行同好会・名所旧跡巡り同好会・文化芸能鑑賞同好会などの情報も！

<https://wakamatsu.co.jp/wakasho/>

『東京若商会』でも開くことができます。
ネット上に校歌、応援歌が流れております。

令和4年度東京若商会一般会計決算報告

福島県立若松商業高等学校同窓会・東京支部
自 令和4年4月 1日
至 令和5年3月31日

《収入の部》 (単位：円)

科目	決算額	予算額	予算比増減	摘要
総会会費	0	730,000	△730,000	中止
年度会費	292,000	340,000	△48,000	146名×2000円
本部交付金	200,000	200,000	0	
寄付金	47,000	120,000	△73,000	10名
雑収入	66,010	65,000	1,010	会報広告料26人
小計	605,010	1,455,000	△849,990	
前年度繰越金	1,203,198	1,203,198	0	
合計	1,808,208	2,658,198	△849,990	

《支出の部》

科目	決算額	予算額	予算比増減	摘要
総会費	183,886	1,137,600	△953,714	総会中止の案内状等
通信事務費	105,883	106,700	△817	郵送通信代・消耗品・振込手数料等
交通費	39,529	150,000	△110,471	本部参加交通費
会報出版費	177,068	175,400	1,668	会報印刷・原稿郵送代等
会議費	32,820	30,000	2,820	総会等打合せ 上野精養軒
交際費	32,000	30,000	2,000	他会参加費(2名)
雑費	3,347	10,000	△6,653	郵便局入金に係る手数料
小計	574,533	1,639,700	△1,065,167	
次年度へ繰越金	1,233,675	1,018,498	215,177	
合計	1,808,208	2,658,198	△849,990	

《繰越金及び収入・支出合計》

前年度繰越金	収入合計	支出合計	次年度へ繰越金
1,203,198	605,010	574,533	1,233,675

令和5年度東京若商会一般会計予算(案)

福島県立若松商業高等学校同窓会・東京支部
自 令和5年4月 1日
至 令和6年3月31日

《収入の部》 (単位：円)

科目	前年度決算額	予算額	前年度決算比	摘要
総会会費	0	1,060,000	1,060,000	男@8000×115名、女@7000×20名
年度会費	292,000	320,000	28,000	160名×2000円
本部交付金	200,000	200,000	0	
寄付金	47,000	120,000	73,000	来賓者15名見込8000円平均
雑収入	66,010	65,000	△1,010	会報広告料等
小計	605,010	1,765,000	1,159,990	
前年度繰越金	1,203,198	1,233,675	30,477	
合計	1,808,208	2,998,675	1,190,467	

《支出の部》

科目	前年度決算額	予算額	前年度決算比	摘要
総会費	183,886	1,374,000	1,190,114	飲食代、案内資料代、出演料、景品代等
通信事務費	105,883	103,000	△2,883	郵送代、消耗品、会員あて通信費等
交通費	39,529	150,000	110,471	本部役員会出席旅費補填、年3回
会報出版費	177,068	210,000	32,932	会報印刷・原稿郵送代等
会議費	32,820	30,000	△2,820	役員会資料印刷、消耗品等
交際費	32,000	30,000	△2,000	香典、御礼、他校同窓会祝い金等
雑費	3,347	20,000	16,653	
小計	574,533	1,917,000	1,342,467	
次年度へ繰越金	1,233,675	1,081,675	△152,000	
合計	1,808,208	2,998,675	1,190,467	

《繰越金及び収入・支出合計》

前年度繰越金	収入合計	支出合計	次年度へ繰越金
1,233,675	1,765,000	1,917,000	1,081,675

《令和4年度会費納入者ご芳名》(納入期間：令和4年4月1日から令和5年3月31日)

<敬称略>

年会費のご納入ありがとうございました。記載漏れや間違い等がありましたら、ご連絡ください。
また、未納の方は同封の振込票にて納入をお願いいたします。

東京若商会事務局
TEL03(5754)3040
FAX03(3748)6102

【旧商 29回 (S18年) 卒】

津國 慶三

【新高 4回 (S27年) 卒】

遠藤 明男、小森 茂、高木 満雄

三橋 孝

【新高 5回 (S28年) 卒】

佐瀬 善彦、舟田 邦一

【新高 6回 (S29年) 卒】

鈴木 公毅

【新高 7回 (S30年) 卒】

上田 昌源、内山 健、小山 文美

中野 善次、安川 均、和田山 清一

【新高 8回 (S31年) 卒】

佐藤 順昭

【新高 9回 (S32年) 卒】

伊藤 重記、原田 幸喜

【新高 10回 (S33年) 卒】

相田 誠次、小島 博、杉原 光男

竹俣 幸造、橋本 亮

【新高 11回 (S34年) 卒】

五十嵐 正吉、上杉 敏男、木村 英二

松川 源郎、矢島 義則、弓田 博

【新高 12回 (S35年) 卒】

青木 啓二、青木 茂男、押部 源彦

吉津 友弘、橋浦 節子、日下 義章

黒澤 光子、佐藤 俊一、鈴木 則友

田付 良雄、坂内 幸英、古田 イチ子

渡辺 治男

【新高 13回 (S36年) 卒】

植木 紘一、鹿目 義孝、小林 豊

鈴木 昭一、新井田 茂司

【新高 14回 (S37年) 卒】

宇月 康男、鈴木 稔、林 惣一

山田 一郎、雪下 正栄

【新高 15回 (S38年) 卒】

田崎 規夫、芳賀 勇、本名 義光

吉川 大八、渡辺 明弘

【新高 16回 (S39年) 卒】

五十嵐 和雄、板橋 良寛、大原 隆弘

馬場 浩、室井 軍三、好川 裕晴

【新高 17回 (S40年) 卒】

奥野 武雄、齋藤 昇、斎藤 正志

坂井 徹夫、根本 等、横山 邦彦

【新高 18回 (S41年) 卒】

荒川 静子、池田 和雄、薄 一

川島 森夫、中山 三枝子、根本 政弘

長谷川 のり子、星 實、村木 隆蔵

室井 広子

【新高 19回 (S42年) 卒】

中島 陽子

【新高 20回 (S43年) 卒】

川副 隆、鈴木 誠、高橋 清憲

長谷川 哲雄、室井 初男、山口 常雄

渡辺 美喜子

【新高 21回 (S44年) 卒】

池田 俊子、猪俣 栄子、笠間 ヤス子

菅野 由美子、木村 正廣、近藤 美千代

佐藤 峰雄、鈴木 泰男、田部 裕子

三浦 新治、山田 積次、渡部 栄吉

渡部 静

【新高 22回 (S45年) 卒】

阿部 清功、石川 美智子、伊藤 美子

宇内 節子、亀井 美津子、國分 公二

酒井 美代子、阪谷 サヨ子、佐藤 泰久

谷川 清子、長谷川 進、長谷川 誠二

日比谷 恵和子、本名 喜久造

目黒 博雄

【新高 23回 (S46年) 卒】

木村 利男、宮田 とよ子、森 桂子

六角 秀行

【新高 24回 (S47年) 卒】

白岩 恵子

【新高 25回 (S48年) 卒】

小林 謙二、穴戸 賢輔、松本 新一

横田 裕一

【新高 26回 (S49年) 卒】

伊藤 秀一、塩原 雄司、吉田 玲子

【新高 27回 (S50年) 卒】

五十嵐 健、遠藤 輝喜、根本 文昭

森 珠子、渡部 佐吉

【新高 30回 (S53年) 卒】

荒川 進次、大町 富江、林 龍一

目黒 義朗

【新高 31回 (S54年) 卒】

五十嵐 仁、牧野 隆司

【新高 33回 (S56年) 卒】

小林 伸行、渡邊 伯子、渡邊 信郎

【新高 37回 (S60年) 卒】

一ノ瀬 正志

【新高 39回 (S62年) 卒】

吉田 晴美

【新高 40回 (S63年) 卒】

小坂橋 敏弘

【新高 45回 (H5年) 卒】

栃木 和紀

【新高 66回 (H26年) 卒】

伊藤 万由、森田 優也

(合計 146名)

<令和4年度 寄付者ご芳名>

(受付期間：令和4年4月1日～
令和5年3月31日)

当会発展のためにご寄付をいただきました。
ありがとうございました。 <敬称略>

- 8,000円 佐瀬 善彦(新5回・S28年卒)
矢島 義則(新11回・S34年卒)
田付 良雄(新12回・S35年卒)
雪下 正栄(新14回・S37年卒)
- 3,000円 遠藤 明男(新4回・S27年卒)
鈴木 誠(新20回・S43年卒)
三浦 新治(新21回・S44年卒)
小林 謙二(新25回・S48年卒)
- 2,000円 森田 優也(新66回・H26年卒)
- 1,000円 木村 利男(新23回・S46年卒)



母校提供
空撮による母校と鶴ヶ城

ほんな きくぞう
本名 喜久造 (昭和45年・新22回卒業)
 若商高本部同窓会副会長、同東京支部 東京若商会会長
 大沼郡昭和村出身・金融機関永年勤務
 公益財団法人 会津学生寮監事、一般社団法人 緑内障
 フレンド・ネットワーク理事、シニアユニバーシティ大宮
 校20期校友会会長、居住地自治会防犯ボランティア他
 □趣味:名所旧跡・温泉巡り □自慢:市民ランナー
 ・フルマラソン以上距離158回完走
 □好きな歌:「あなた」(小坂明子)
 □好きな言葉:「人事を尽くして天命に委ねる」

上杉 敏男
 (昭和34年卒・新11回)
 会津若松市出身
 千葉県船橋市在住
 福島県立若松商業高等学校
 同窓会東京支部東京若商会
 学年幹事・行事
 会報に「ビバ!映画音楽」掲載中

田崎 規夫
 (昭和38年卒・新15回)
 会津若松市出身
 神奈川県横浜市在住

電子部品の専門店
 **株式会社 若松通商**
 昭和41年(18回)卒 室井 広子
<https://wakamatsu.co.jp/waka/>

長谷川 のり子
 (昭和41年卒・新18回)
 会津若松市出身
 東京都中野区在住
 福島県立若松商業高等学校
 同窓会東京支部東京若商会
 学年幹事・行事・会計

ELECTRONICS
 **株式会社 若松通商**
 昭和39年(16回)卒 室井 軍三
<https://wakamatsu.co.jp/waka/>

 **みんなで盛りあげよう!**
愉快地に楽しくやりましょう!
 東京若商会 副会長
 旅行同好会世話人 **三浦 新治**
 新21回生(昭和44年卒) 千葉県船橋市在住
 城西小→若松四中卒 会津若松市出身
 ☎080-3423-1007
 E-Mail: miurah2604@k9.so-net.ne.jp

池田 俊子 (昭和44年卒・新21回)
 北会津下野出身
 趣味:じっとしているのが苦手
 ・ランニング
 《コロナの為3年間大会に出ていません》
 ・太極拳《細々と仲間練習会をしています》
 ・スキューバダイビング
 《水中写真でじっとしているのが大変》
 ・ソーイング・織物
 《最近ブラウスや帽子などいろいろ作れるようになりました》
 仕事柄教えるのが好きかもしれません。
 みんなで若商会を盛り上げましょう!!

同窓会東京支部(東京若商会)
 副会長 **山田 積次**
 (昭和44年卒業・新21回)猪苗代町出身
 〒301-0042 茨城県龍ヶ崎市長山5-4-13
 電話:090-2211-0630
 Eメール:qqsx9929@air.ocn.ne.jp

同窓会東京支部(東京若商会)
 副幹事長 **小林 謙二**
 (昭和48年卒業・新25回)会津若松市出身
 〒154-0011 東京都世田谷区上馬
 1-15-22~201号
 電話:090-2911-7393
 Eメール: aizu-k.kenji@ezweb.ne.jp

《卒業生》優先入社歓迎します 計3名 (令和3年現在)
 同窓会東京支部 東京若商会
 (昭和49年卒業 スキー部)若松四中出身
 愛和電気株式会社
 代表取締役 **伊藤 秀一**
 Eメール: ito@aiwa-elec.co.jp
 〒252-0815 神奈川県藤沢市石川2丁目26番21
 0466-86-6181

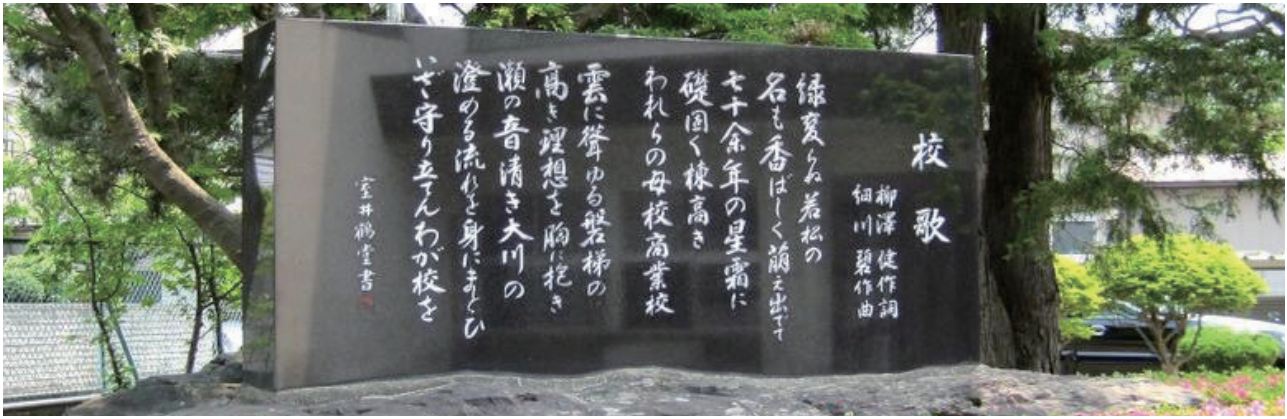
五十嵐 健
 (いがらし つよし)
 東京若商会幹事長
 (昭和50年卒業・新27回)
 会津美里町(会津高田町)出身
 (現)春日部地域型年金委員
 ○趣味 ゴルフ、健康ボウリング、温泉巡り、晩酌
 ○目標 1日8,000歩、早歩き20分、階段上り200段
 ○好きな言葉 仁義・誠実・思いやり・感謝

旅と酒をこよなく愛するひまわり
根本 文昭
 趣味:旅、水泳、スキー、スキューバダイビング
 著書:『遠征オヤジの放浪ひとり旅』(東欧・中欧・バルト延べ166日間放浪記)
 福島県立若松商業高等学校同窓会東京支部
 東京若商会広報委員長(昭和50年卒・新27回)
 〒364-0033 埼玉県北本市本町3-139
 携帯:090-6655-6800
 E-mail:nemofum3139@gmail.com



タイ・アユタヤ遺跡

WATANABE LIESENBERG
 TAX ACCOUNTANTS CORPORATION
 税理士 **渡部 佐吉**
 Sakichi Watanabe
 税理士法人 渡部リーゼンバーグ
 本社 東京都港区奥新橋1-9-1 東京汐留ビルディング17階 〒105-7317
 TEL 03-3569-3330 FAX 03-3569-3331
 支社 東京都大田区山王2-19-12 〒143-0023
 TEL 03-3776-3000 FAX 03-3433-2201
 s.watanabe@watanabe-firm.or.jp http://www.watanabe-firm.com



令和4(2022)年度
会務活動実績

《2022年》
4月2日(土) 第1回役員会(総会・新年度準備) ネット開催
4月10日(日) 会計監査 芳賀勇・芳賀清喜 両監事 於「高田馬場事務所」
4月20日(水) 同窓会本部役員会・支部長会・評議員会兼務会出席 於「ルネッサンス 中の島」
4月20日(水) ゴルフ同好会コンペ 12名参加 於「紫カントリーあやめコース」
6月18日(土) 第1回三役会議(正副会長、正副幹事長、常任顧問) ネット開催
7月9日(土) 第2回役員会(総会準備) 於「上野精養軒」
7月23日(土) 総会案内状等発送作業 於「岩槻会場」
8月14日(日) 臨時役員会(総会開催可否再検討) ネット開催
8月27日(土) 「総会中止通知」発送作業 於「岩槻会場」

9月4日(日) 令和4年度総会 於「上野精養軒」【中止】
10月1日(土) 第3回役員会「総会の反省会」【中止】
10月8日(土) 本校創立110周年記念式典出席 於「会津若松・母校」
10月10日(月) 広報委員会(会報第21号構成検討) ネット開催
10月16日(日) 役員・旅行同好会合同秋季旅行会【中止】
11月5日(土) 文化芸能鑑賞同好会 寄席を楽しむ会 於「国立演芸場」 15名参加
11月19日(土) 第2回三役会議(正副会長、正副幹事長、常任顧問) ネット開催
12月3日(土) 第4回役員会・忘年会 広報委員会 於「上野精養軒」
12月12日(月) 会報第21号原稿寄稿依頼発信 《2023年》
2月7日(火) 本部役員会・支部長会(年間反省・中間報告・部活動など)
2月11日(土) 第5回役員会・新年会 於「上野精養軒」

2月28日(火) 同窓会入会式 於「本校」
3月25日(土) (4/1実施) 名所旧跡巡り同好会(目黒近辺) 12名参加
《2023年》
4月8日(土) 第1回役員会(総会準備、第1回広報委員会等) 於「上野精養軒」
4月8日(土) 会計監査 芳賀勇・芳賀清喜 両監事 於「高田馬場事務所」
4月19日(水) ゴルフ同好会コンペ(西武園ゴルフ場)
4月20日(木) 同窓会本部役員会・支部長会議 於「岩槻会場」
4月23日(日) 2023年度総会案内状の発送作業(応援者8名程度)
5月13日(土) 第2回役員会(総会最終準備) ネット開催
5月27日(土) 同窓会本部総会 於「ルネッサンス中の島」

6月3日(土) 総会直前準備作業(応援者8名程度) 於「岩槻会場」
6月10日(土) 第94回東京若商会総会(兼懇親会) 於「上野精養軒」
時間:10時30分~14時30分
会報発行 6月20日頃
「会報」寄稿者、会費納入者あて発送 7月上旬頃
同窓会本部役員会・支部長会議 会津若松市にて
7月15日(土) 第3回役員会「総会の反省会」場所未定
9月9日(土) 文化芸能鑑賞同好会
10月15日~16日 役員・旅行同好会合同秋季旅行会
10月下旬 第1回広報委員会(会報22号発刊計画)
11月中旬頃 三役会議(正副会長、正副幹事長、常任顧問)
12月2日(土) 第4回役員会・第2回広報委員会・忘年会 於「上野精養軒」
《2024年》
2月10日(土) 第5回役員会・新年会
3月下旬頃 名所旧跡巡り同好会

令和5年度 役員構成(案)	
会長	本名喜久造(新22回)
副会長	室井 初男(新20回)
〃	三浦 新治(新21回)
〃	池田 俊子(新21回)
〃	芳賀 清喜(新25回)
幹事長	五十嵐 健(新27回)
副幹事長	小林 謙二(新25回)
〃	渡邊 信郎(新33回)
監事	芳賀 勇(新15回)
〃	根本 等(新17回)
会計	酒井美代子(新22回)
〃	吉田 玲子(新26回)
〃	渡部 佐吉(新27回)
学年幹事	18名
顧問	7名
相談役	1名

計 報

左記の方々の計報に接しました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

- 白井 義昭(旧31回・昭和20年卒)
- 遠藤 久夫(新4回・昭和27年卒)
- 星 政弘(新6回・昭和29年卒)
- 飯田 清蔵(新7回・昭和30年卒)
- 佐々木 浩(新7回・昭和30年卒)
- 平山 敏夫(新7回・昭和30年卒)
- 五十嵐和雄(新16回・昭和39年卒)
- 大関 和久(新29回・昭和52年卒)
- 滝田 芳人(新32回・昭和55年卒)

*****		目 次	*****	
『みんなで集い、楽しい東京若商会に!』		ぐるっと回ったその先は	杉原 光男	18
会長 本名 喜久造	1	ビバ! 映画音楽 11	上杉 敏男	18
東京若商会の『関係人口』を期待して		よこすか『赤べこ会』	木村 英二	19
同窓会会長 佐瀬 正行	2	大 菊	室井 軍三	19
『東京若商会会報第21号』発行に寄せて		第2の故郷横浜本郷台	久家 明夫	20
校長 吉成 広昭	2	『市民後見人の会さがみはら』について	長谷川 哲雄	20
『名門若商!! ここにあり』		チェンマイの友人たちとの交流	池田 俊子	21
前校長 佐藤 京治	3	『旅っていいものです。』	三浦 新治	21
現状と今後の展望について		近 況	山田 積次	22
幹事長 五十嵐 健	4	我がふるさと『昭和村』にエールを!	本名 喜久造	23
アンケート調査実施報告		感動得るためマラソンに励む	渡部 修作	23
東京若商会組織活性化委員会		『いつも何度でも』	吉田 玲子	24
委員長 三浦 新治	5	何もない? ラオスに行ってみたら…	根本 文昭	24
【恩師からの便り】		やりたいことを後回しにしない人生を	大町 富江	25
一票の価値を検証	二瓶 哲	8	【同好会便り】	
若松商業高校在職時代の思い出	曲山 秀夫	8	ゴルフ同好会 川副 隆さん優勝	国府 義次
【前会長 五十嵐和雄さんを偲んで】	東京若商会会長 本名 喜久造	9	名所旧跡巡り同好会『名所巡りは最高デス!』	上杉 敏男
【若商時代の思い出】		文化芸能鑑賞同好会『みんなで寄席を楽しむ会』	五十嵐 健	27
鶴ヶ城と荒城の月	坂井 徹夫	10	旅行同好会『旅っていいよね!』	三浦 新治
【ふるさと新発見】		東京若商会ホームページご紹介		28
『らぶ』駅長の訃報	中野 善次	11	令和4年度東京若商会一般会計決算報告	
保土ヶ谷『じゃがいも』	酒井 繁	11	令和5年度東京若商会一般会計予算(案)	
会津の神様	鈴木 稔	11	令和4年度会費納入者ご芳名/寄付者ご芳名	
【コロナ禍における近況報告】		名刺広告		30
コロナ禍の中で頑張っています	成田トミ子	13	令和4年度会務活動実績/令和5年度会務活動計画(案)	
コロナ、何のその	近藤美千代	13	令和5年度役員構成(案)	
近況	小林 謙二	14	訃報	
【みんなの広場】		目次		32
生徒の奮励と先生方の指導力に賞賛	鈴木 公毅	14	編集後記	
軌 道	小山 文美	15		
只見線全線運転再開	中野 善次	15		
生ある日々に知の喜びを	酒井 繁	15		
趣味を活かして健康維持	相田 誠次	16		
『オセロゲーム』の誕生	猪俣 信儀	16		
『ルービックキューブ』の発売	猪俣 信儀	17		

編集後記

2019年12月初旬に中国の武漢市で第1例目のコロナの感染者が報告され、あっという間に全世界にコロナが拡散しました。日本では2020年1月15日に最初の感染者が確認されました。世界中の人々の日常生活が悉く制限されました。

東京若商会も例外ではなく、総会・懇親会や各種同好会などの行事が3年間も制限、若しくは中止されました。そのような状況の中でも、山田積次前広報委員長の尽力で会報の発行は継続され、母校若商・恩師・会員同士の絆の橋渡しがなされてきました。

第21号では、関東方面で活躍されている同窓生に今まで以上に本会の存在を周知し、趣旨を理解してもらおうと、会報原稿依頼者数を増やし、さらに会報内容の工夫も図りました。しかし、残念ながら期待したほど会報への興味・関心が深まらず、寄稿数が増加しませんでした。それでもほぼ例年通りの紙数での会報の編集ができました。寄稿くださった会員の皆様には感謝いたします。

今後とも会報の一層の充実に努めてまいりたいと思います。是非、掲載内容や特集などのご希望やご意見等がございましたらお知らせください。

広報委員長 根本文昭(新27回)

〈広報委員〉 鈴木 誠(新20回)

山田積次(新21回)

小林謙二(新25回)

芳賀清喜(新25回)

渡邊信郎(新33回)